

情報教育指導充実に向けた調査研究

「ICT 支援員の配置促進に関する調査研究」 アンケート調査及びクイックヒアリング結果

2021年 3月 24日

アンケート回答状況

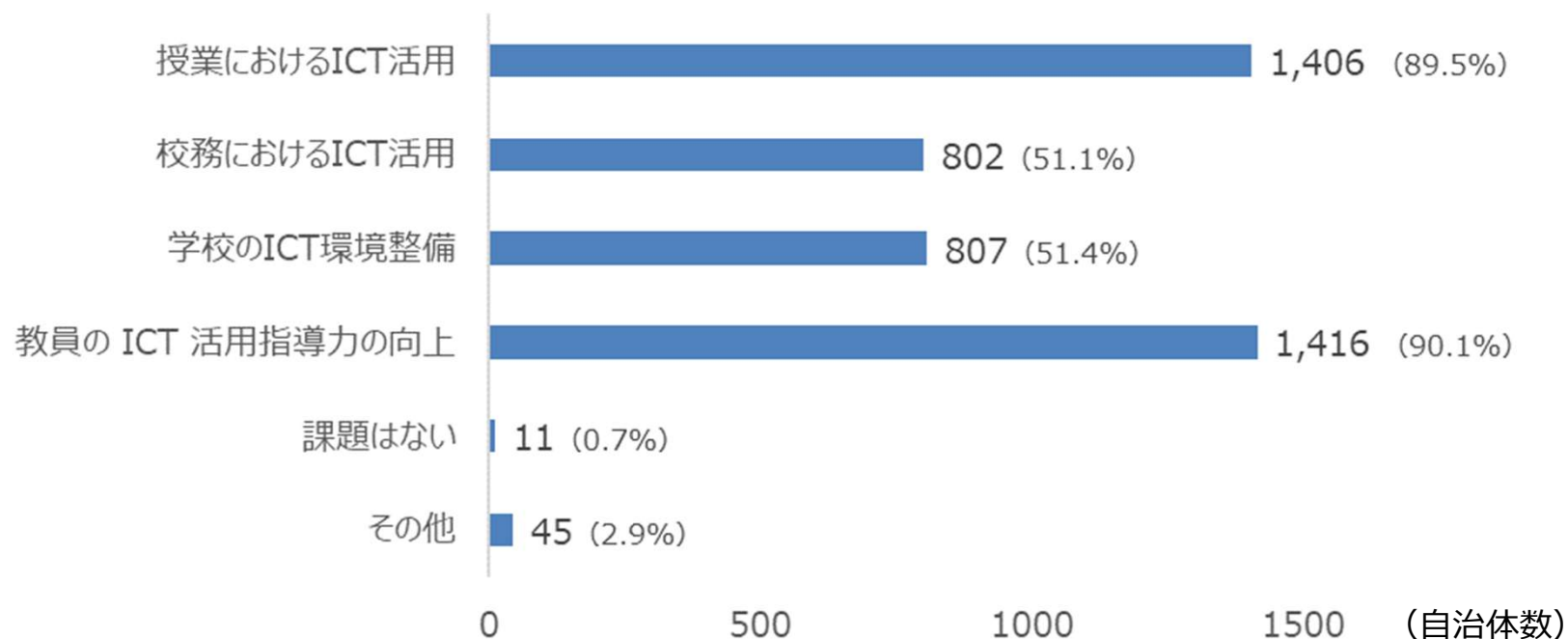
- 回答件数は1,571件（回答率88.1%）

回答状況

No.	対応状況	対象件数	回答件数	回答率	
1	ID登録済	1,830	1,692	92.5%	
2	回答済	複数校	47	47	100.0%
3	回答済	外部人材	47	47	100.0%
4	回答済	ICT支援員	1,783	1,571	88.1%

ICT 活用に関して学校が抱えている課題は何ですか。【複数選択可】

n=1,571

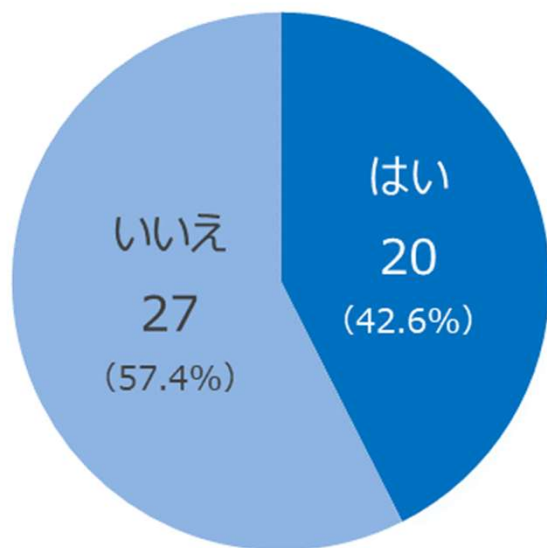


その他は、人材や予算の確保が難しい、まだ明確に課題が把握できていない、等

今年度ICT 支援員を配置していますか。【単一選択】

都道府県教育委員会

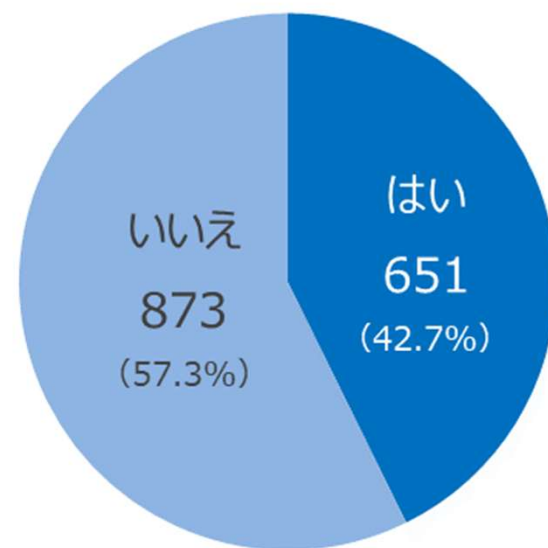
n=47



(都道府県数)

市区町村教育委員会

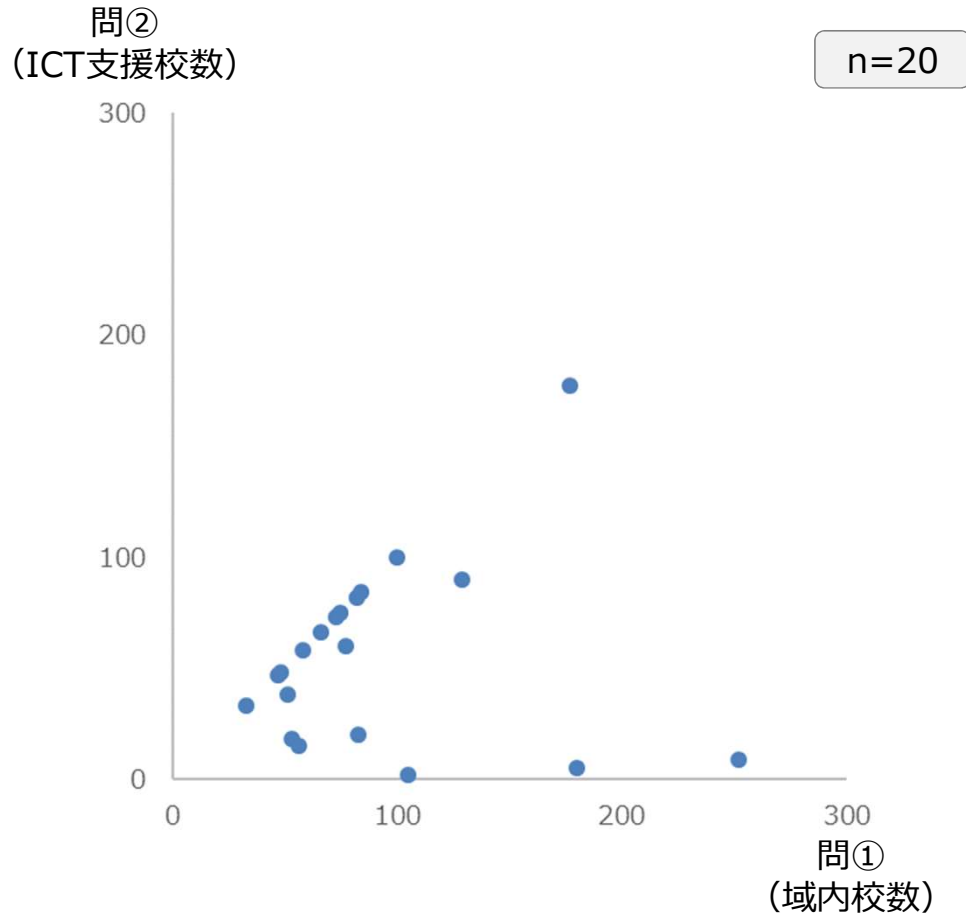
n=1,524



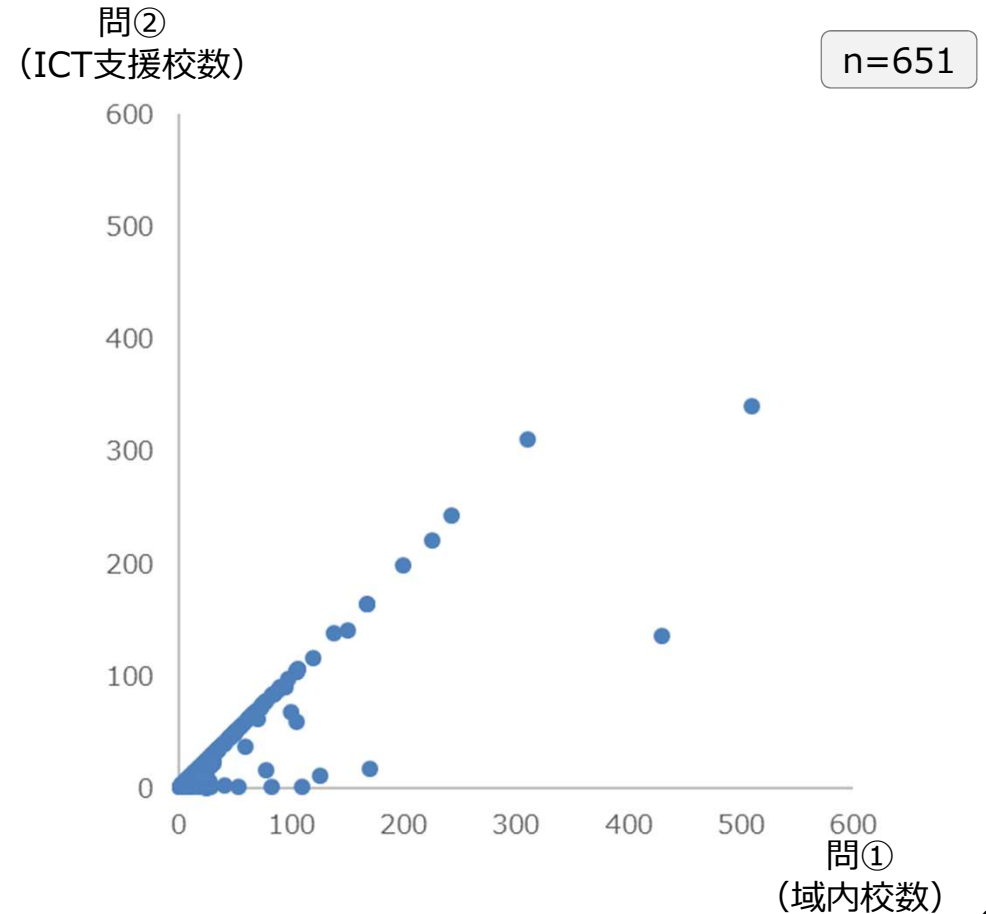
(市区町村数)

問① 貴自治体における域内の全学校数を教えてください。
 問② 貴自治体域内でICT 支援員が支援をしている学校数を教えてください。

都道府県教育委員会

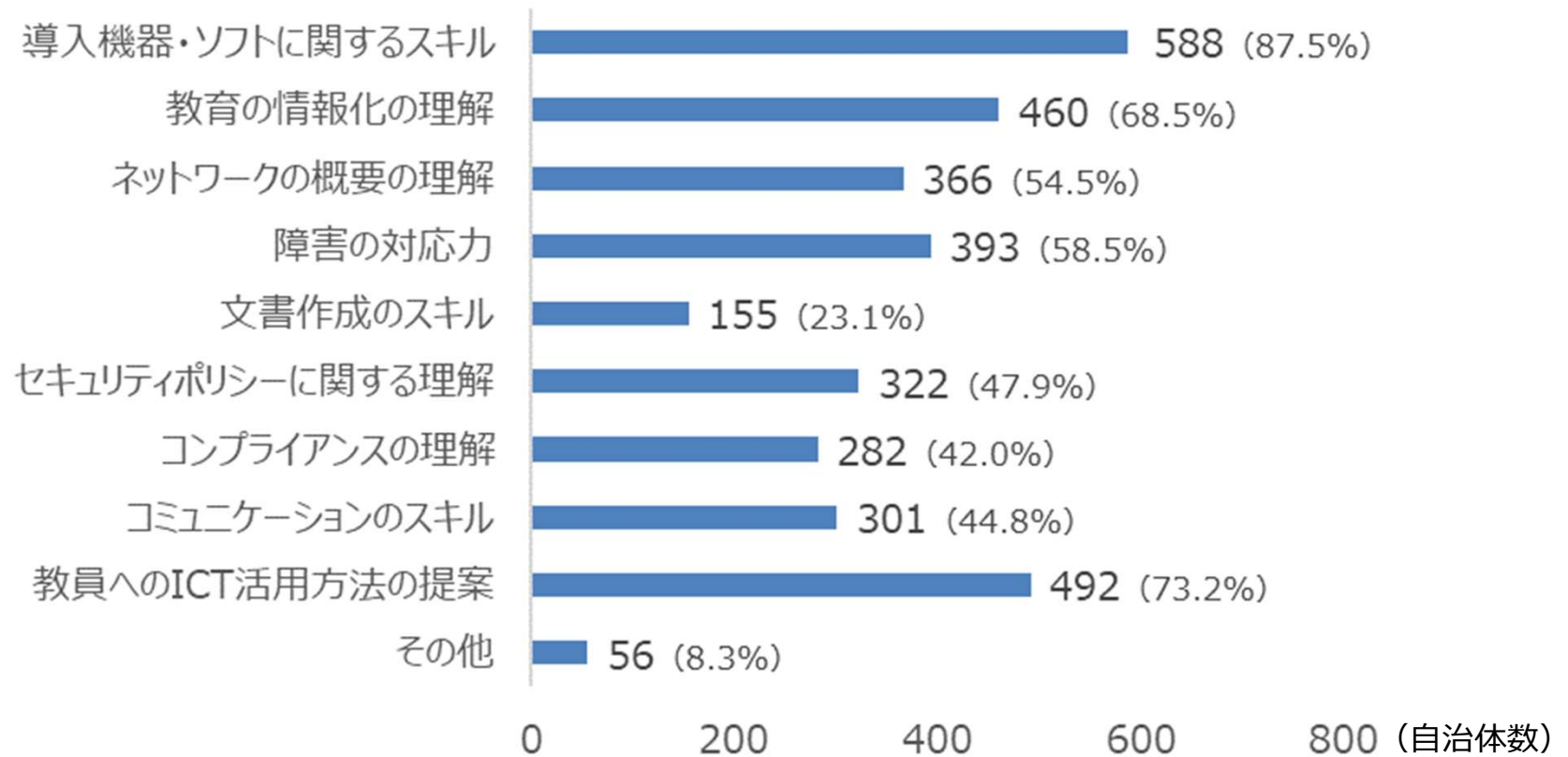


市区町村教育委員会



公募や仕様書において、どのようなスキルや経験を有しているICT 支援員を求めていますか。【複数選択可】

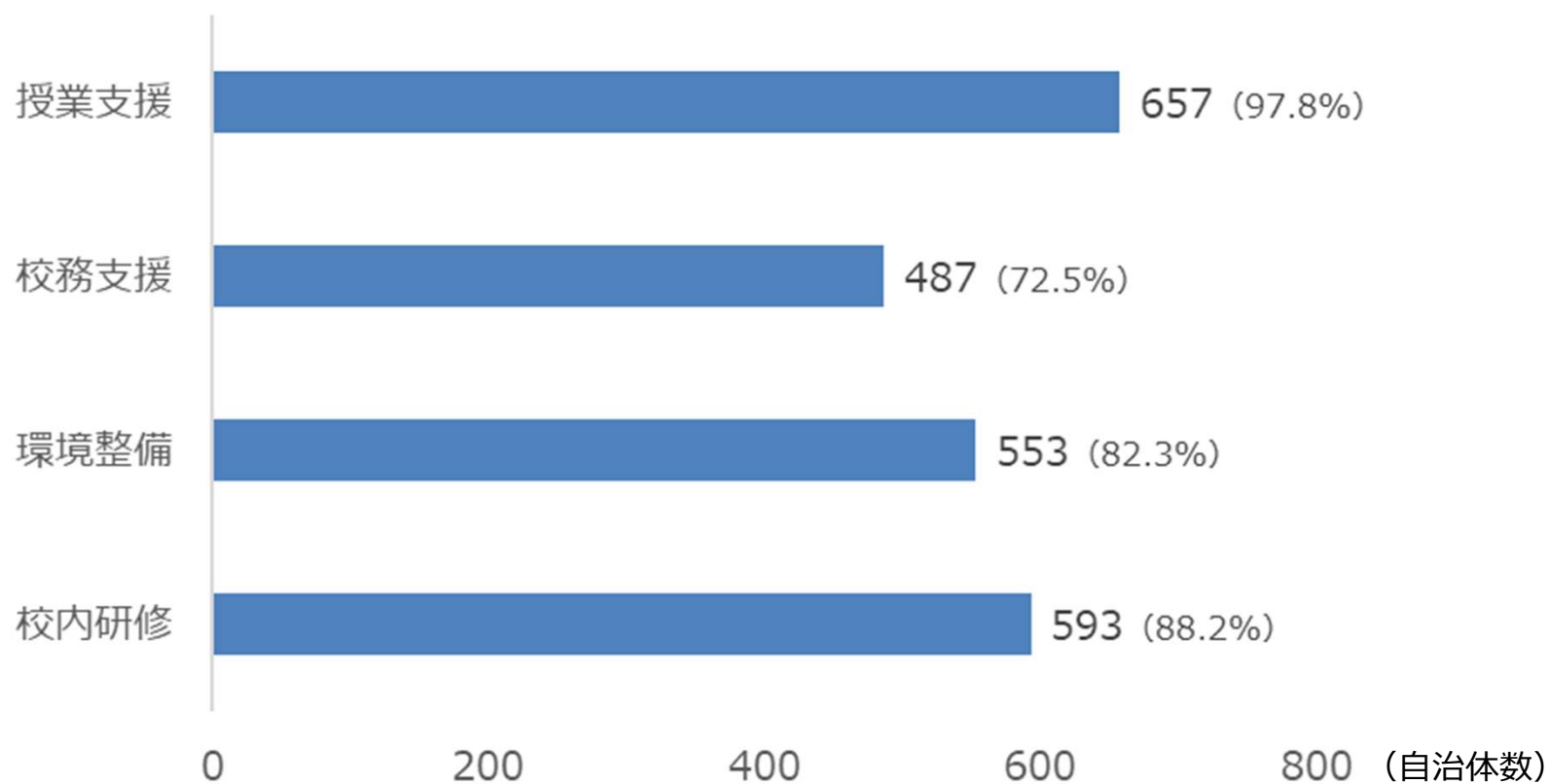
n=671



その他は、特に定めていない、仕様書への記載なし、等

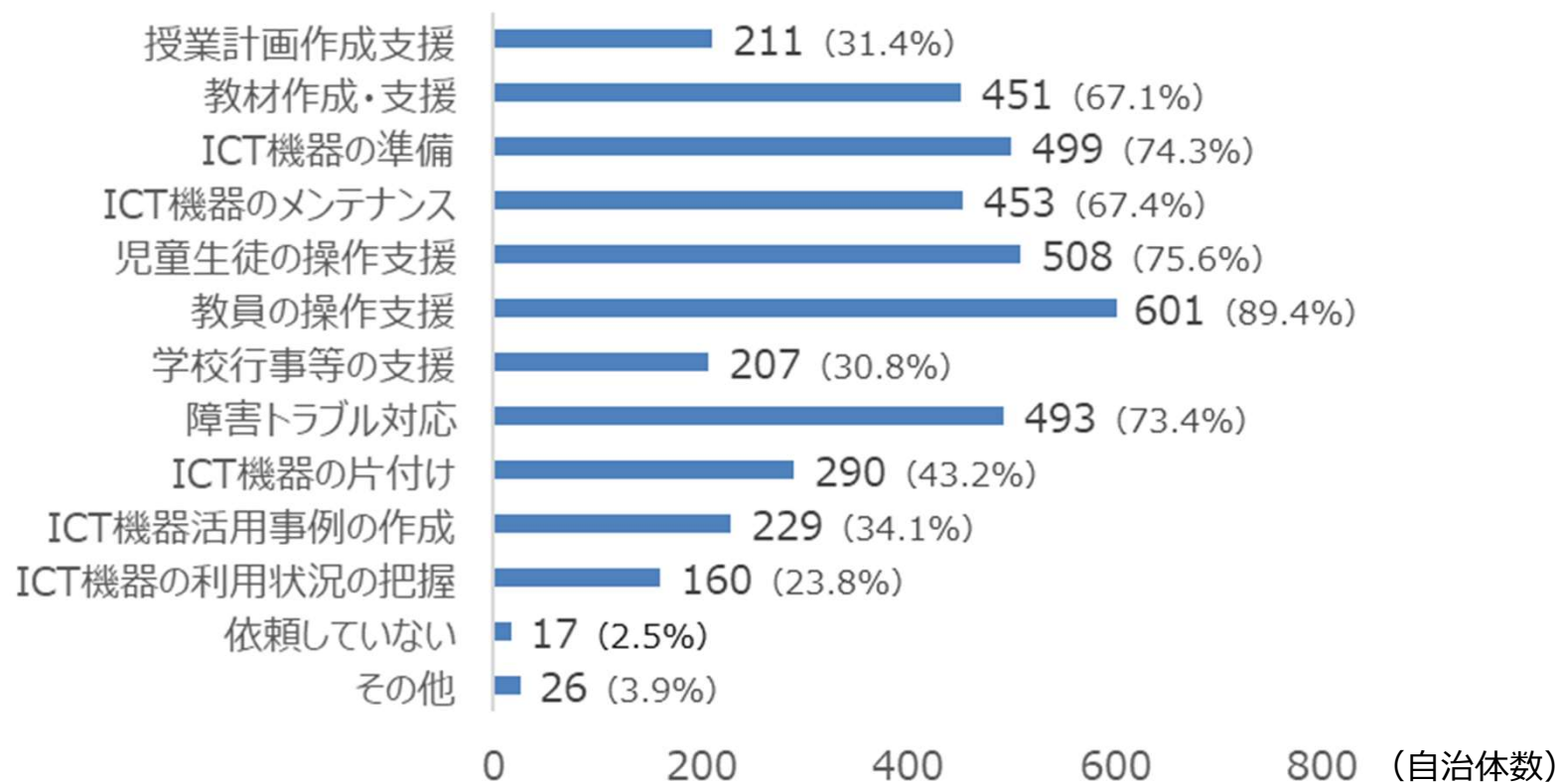
(参考) 分野ごとの業務内容別依頼状況

n=671



学校は「授業支援」の分野で主にどのような作業をICT 支援員に依頼していますか。【複数選択可】

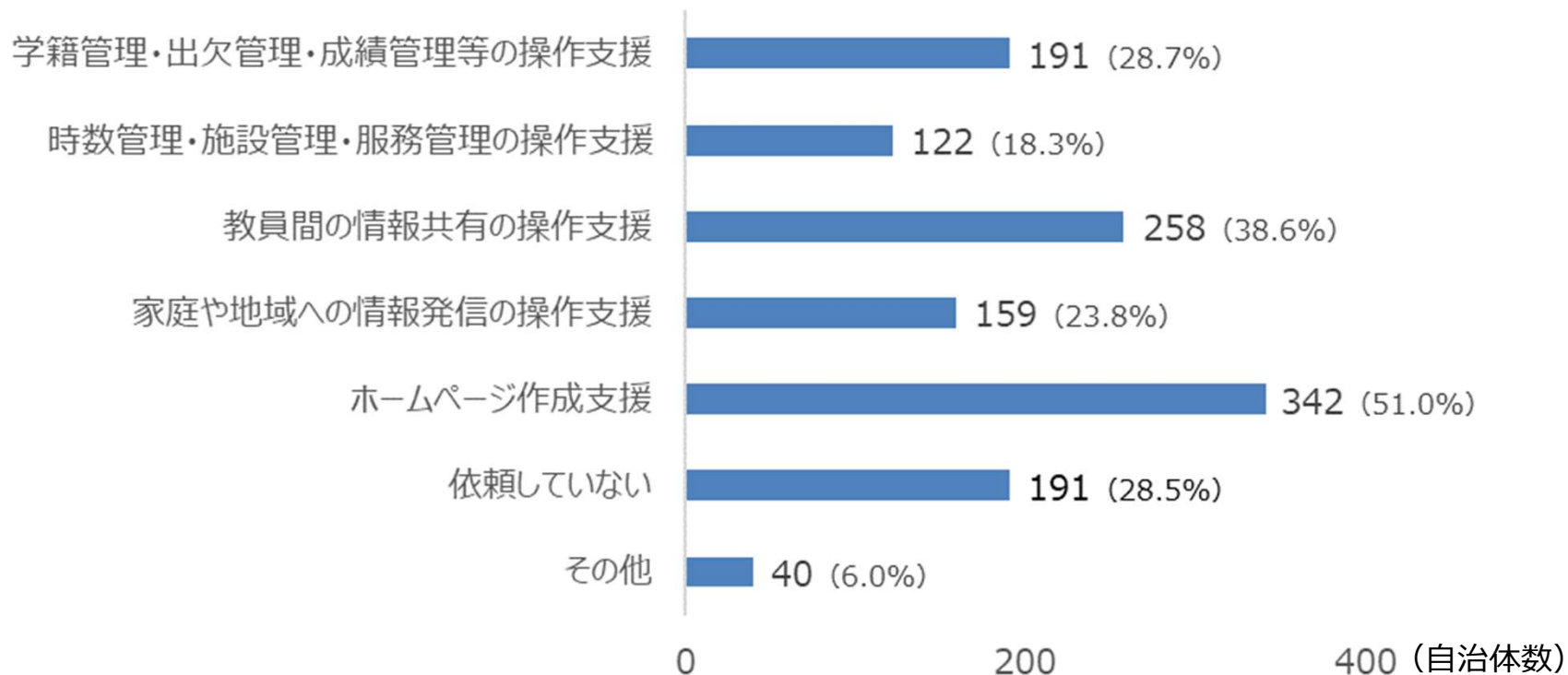
n=671



その他は、マニュアル作成、教育ソフトの提案、等

学校は「校務支援」の分野で主にどのような作業をICT 支援員に依頼していますか。【複数選択可】

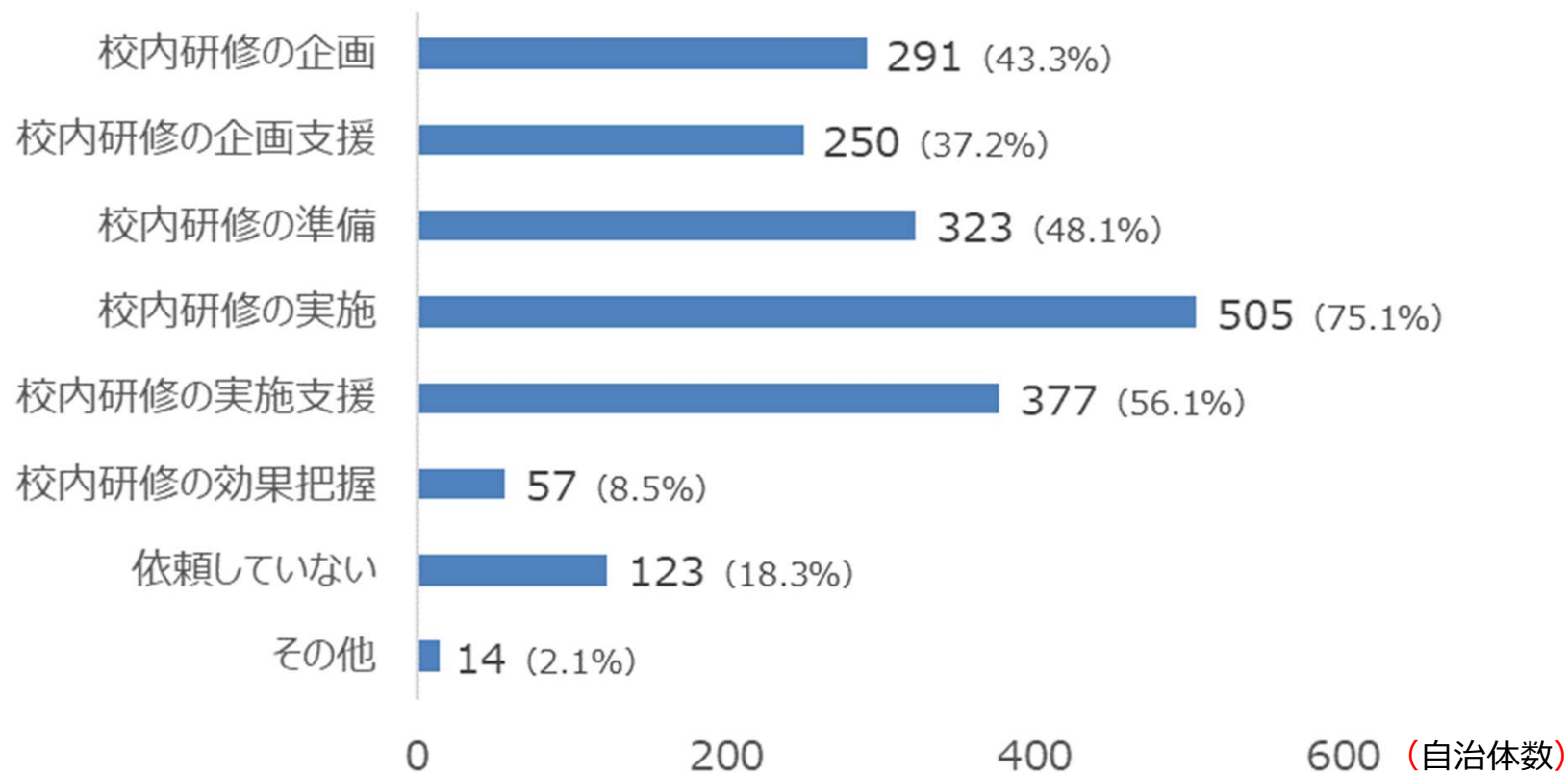
n=671



その他は、調査物（成績、校内アンケート）の集計、年度更新作業、等

学校は「校内研修」の分野で主にどのような作業をICT 支援員に依頼していますか。【複数選択可】

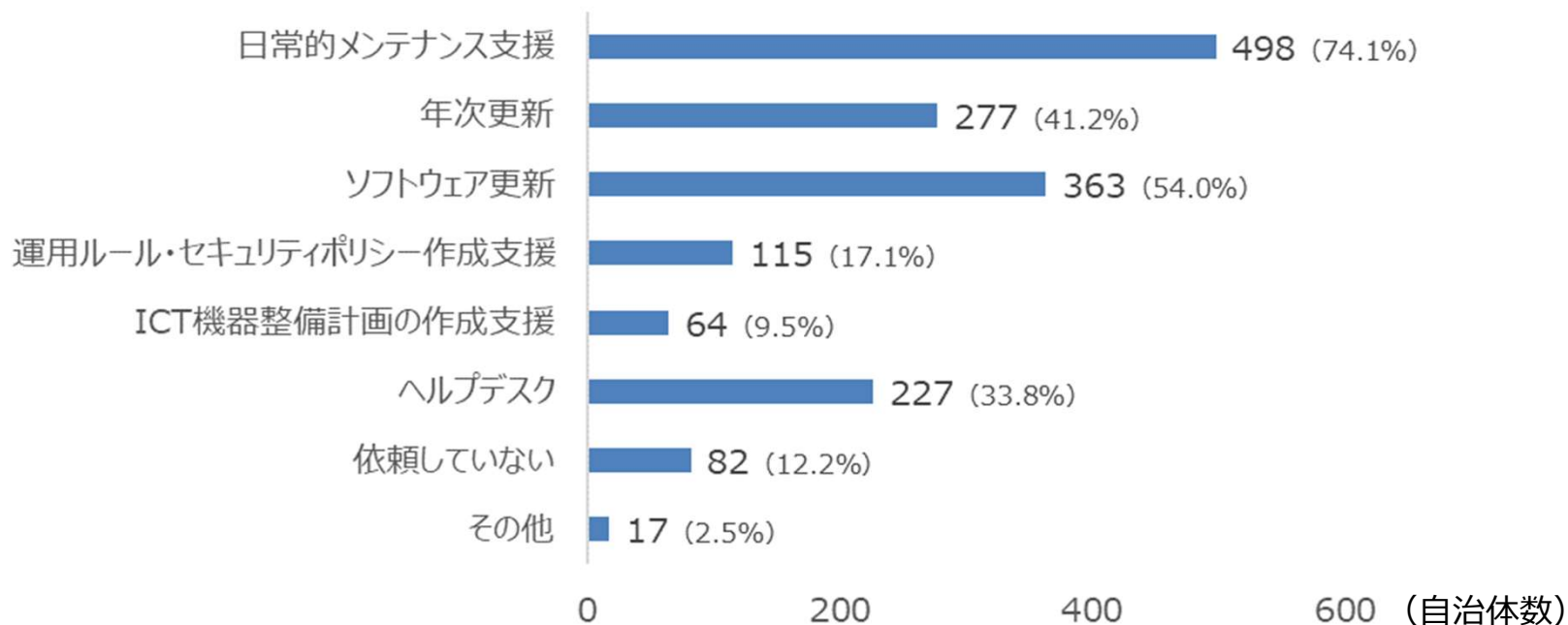
n=671



その他は、ネットモラル講習、オンライン会議の準備、等

学校は「環境整備」の分野で主にどのような作業をICT 支援員に依頼していますか。【複数選択可】

n=671



その他は、オンラインコンテンツのアカウント管理、デジタル教材のインストール、等

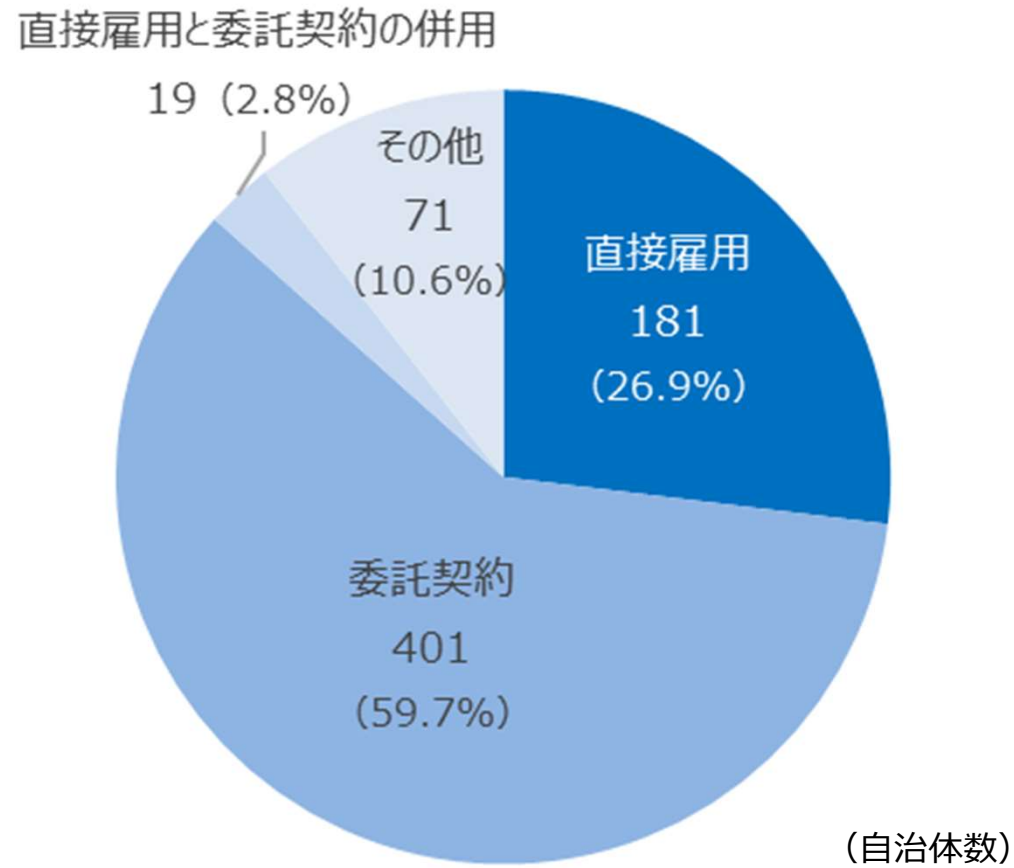
学校は授業支援、校務支援、校内研修、環境整備以外でICT支援員に依頼しているものはありますか。【自由記述】

n=671

No.	分類	件数	具体例
1	機器選定・管理	19	・ICT機器の資産管理 ・ソフトウェア管理（名簿、更新、バージョンアップ）等
2	勉強会	16	・保護者を含めた情報モラル研修 ・指導課が実施する希望研修「夏季ICT活用講座」の運営
3	トラブル対応	9	・障害トラブル対応 ・ICTトラブル発生時の1次切り分け
4	相談窓口	9	・研究事業等でのICT活用支援や授業計画の相談 ・ICT活用における事務局への要望受け等
5	事務代行	6	・各種パソコンへのデータ入力作業 ・学校のネットワーク状況調査、アンケート作成、集計支援等
6	マニュアル作成	4	・マニュアル・資料作成支援員通信の発行（全校に配布） ・マニュアル 資料作成
7	行事対応	4	・学校行事等遠隔に関わる支援 ・学校行事等に関するICT支援業務
8	動画作成	3	・学校事業の動画編集など ・動画の作成方法等
9	アプリ開発・保守	2	・教育委員会及び学校の管理職が利用するプログラムやアプリ等、開発や修正を行う ・教材や記録のデジタル化支援
10	報告書作成	1	・毎月1回報告会を開催し、報告書を提出。
11	依頼していない	598	・特になし

ICT 支援員の雇用形態は何ですか。【単一選択・自由記述】

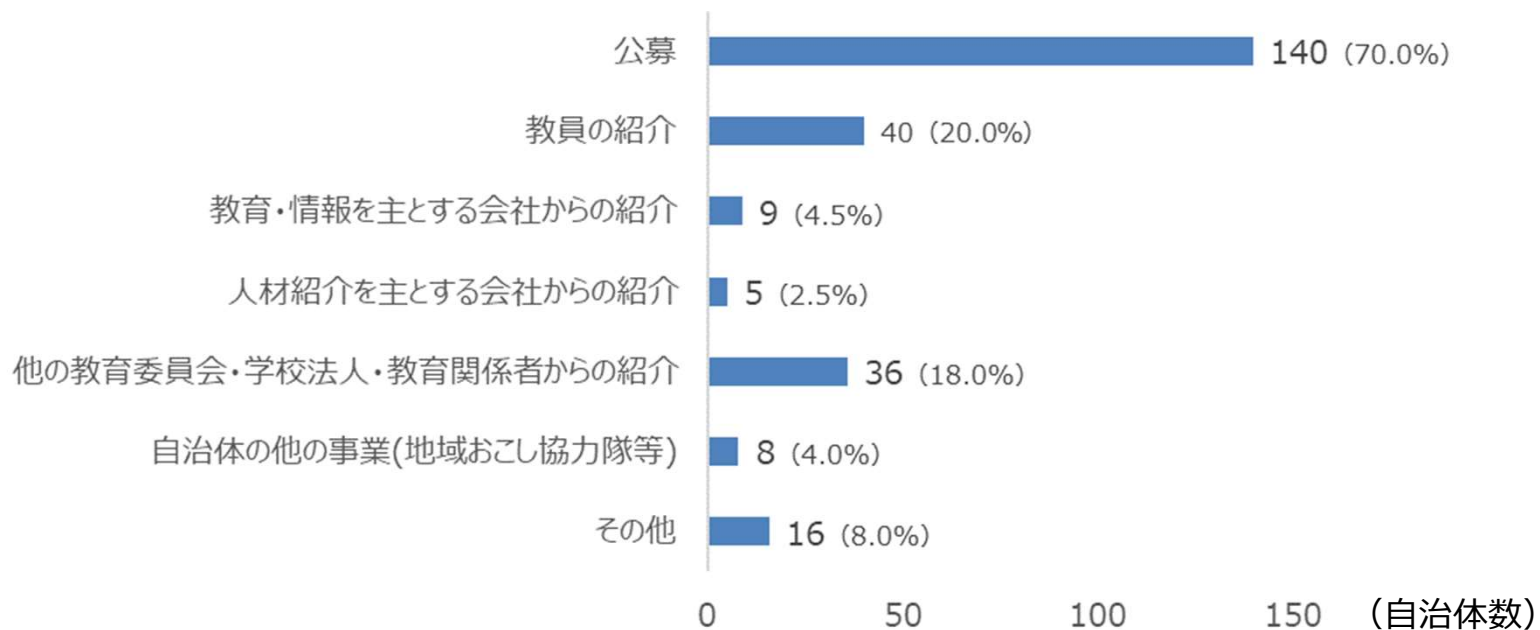
n=671



その他は、ソフトウェアのライセンスやリースの契約に含まれる 等

(以降、雇用形態が「直接雇用」の場合)
ICT 支援員をどのように探していますか。【複数選択可】

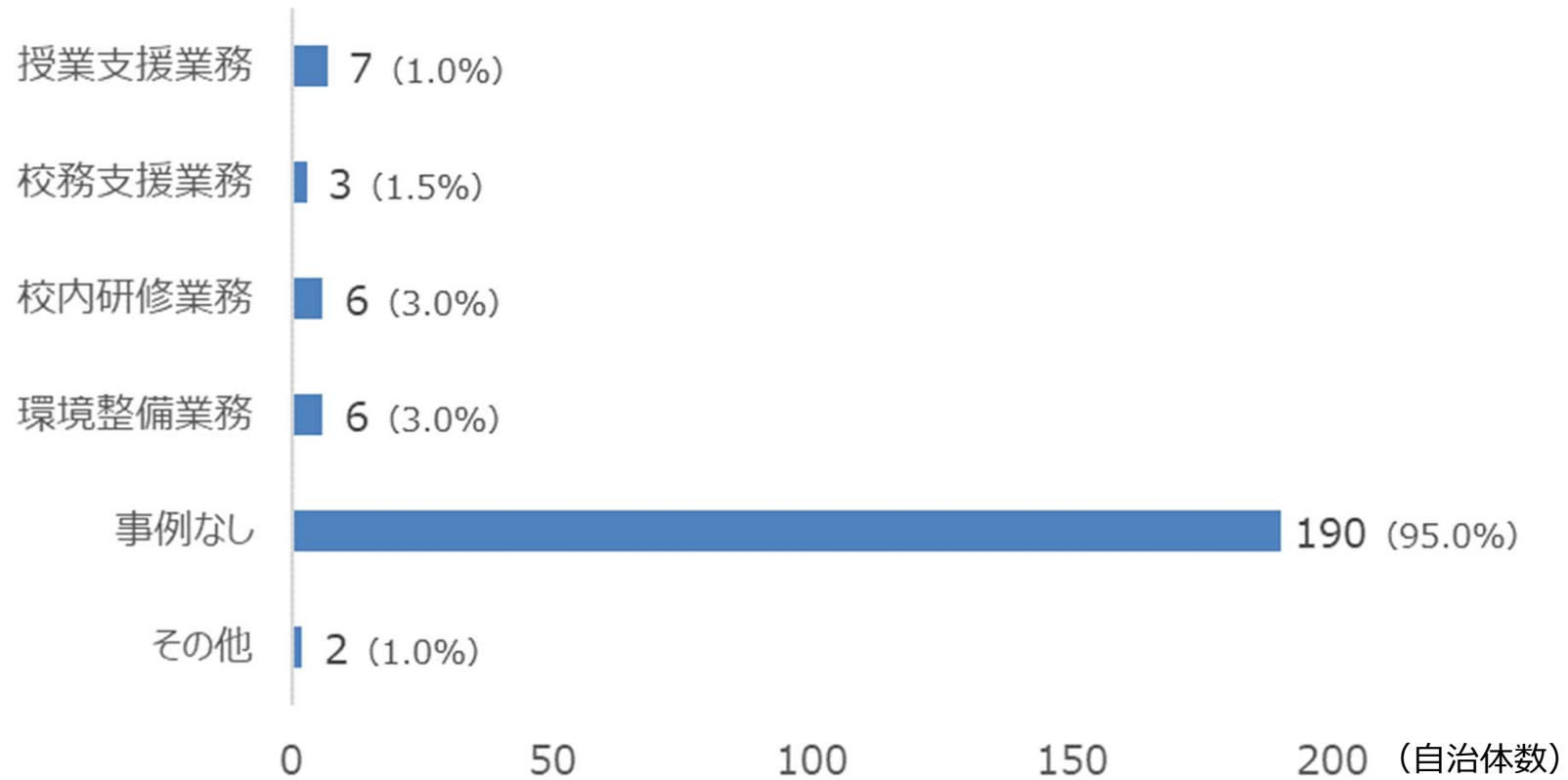
n=200



その他は、教職員のOB採用、地域人材に直接声掛け、等

地域おこし協力隊の隊員がICT 支援員の業務に参画している事例がありますか。【複数選択可】

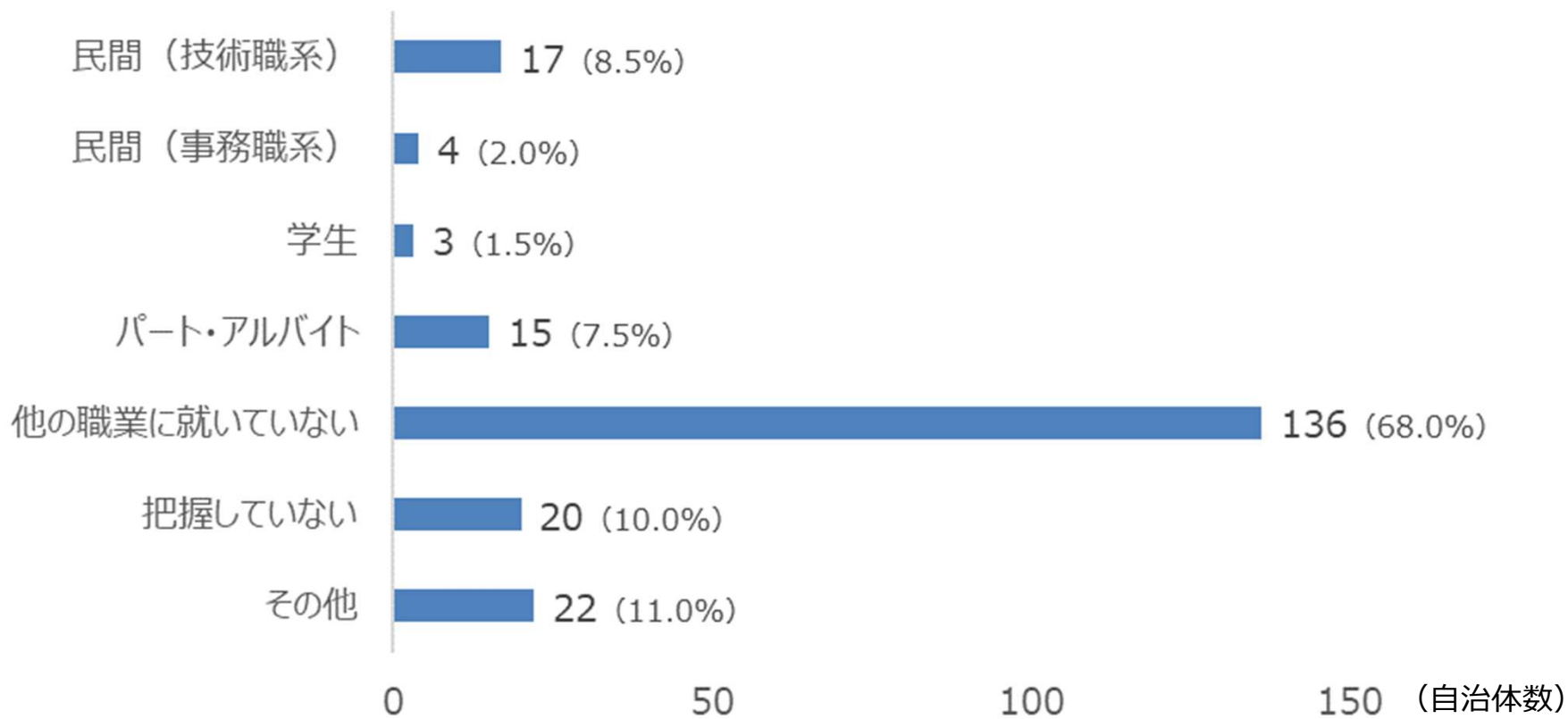
n=200



その他は、地域おこし協力隊としての業務ではなく週休日での業務参画

ICT 支援員は、他の職業に就いていますか。【複数選択可】

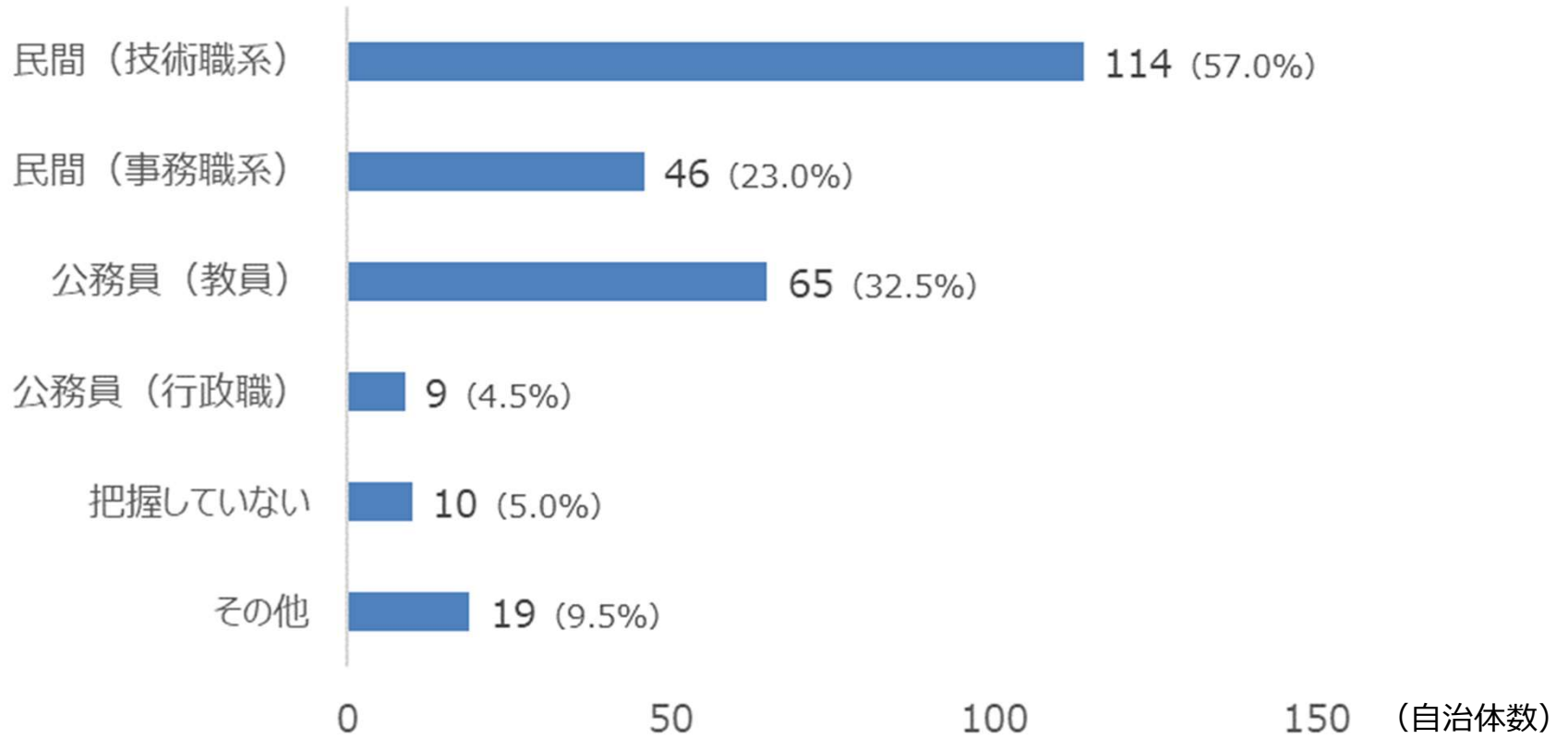
n=200



その他は、自営業・個人事業主、大学講師、等

ICT 支援員にはどのような経歴の方がいますか。【複数選択可】

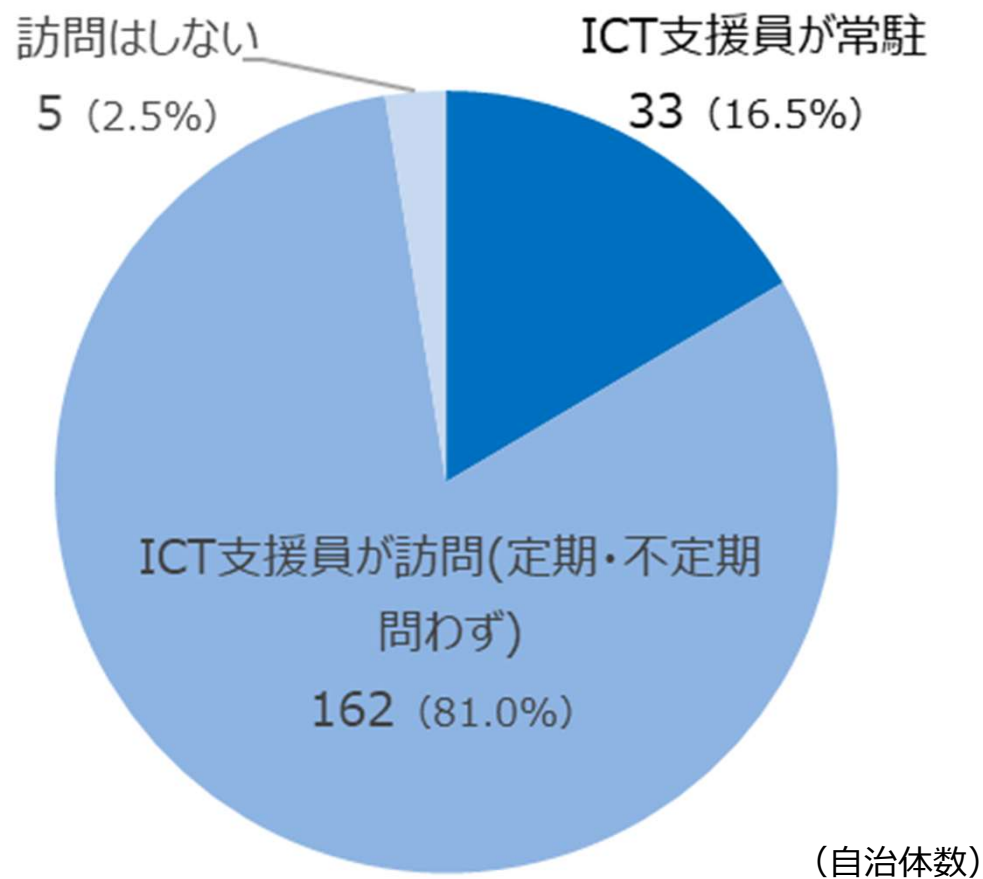
n=200



その他は、学生、航空自衛官、等

ICT 支援員の学校への支援体制を教えてください。【単一選択】

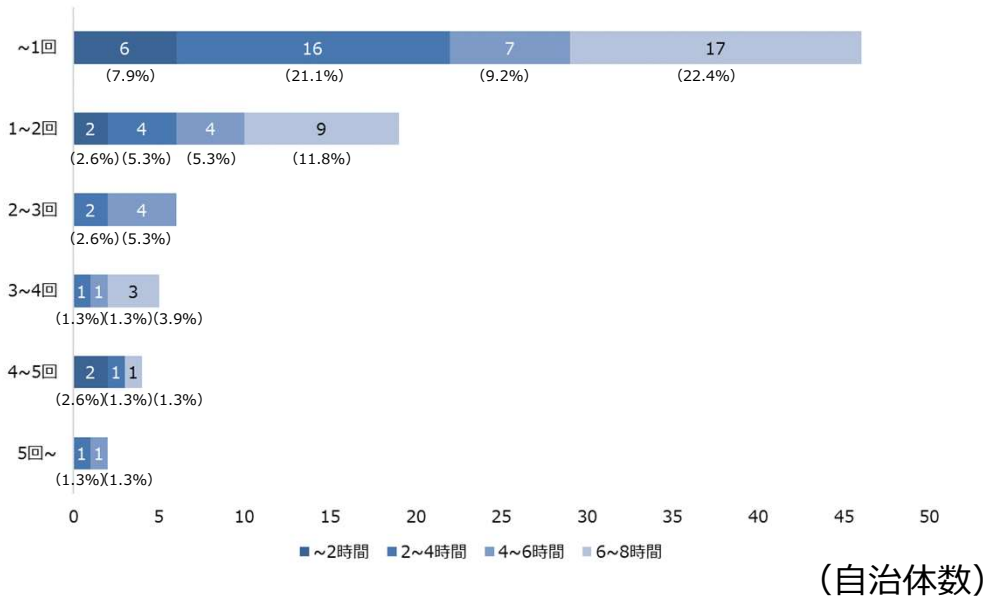
n=200



ICT 支援員の学校 1 校あたりの訪問回数と、訪問 1 回あたりの滞在時間（休憩時間を除く）を教えてください。
また、不定期訪問の場合は 1 校あたりの年または月の平均訪問回数を教えてください。【自由記述】

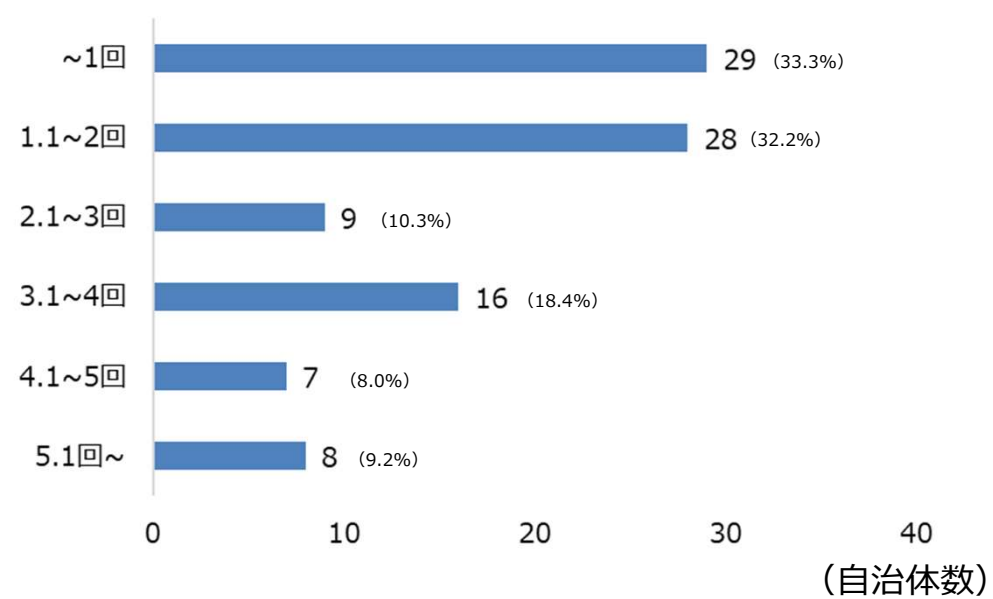
定期
(週あたり訪問回数と 1 回あたりの滞在時間)

n=76



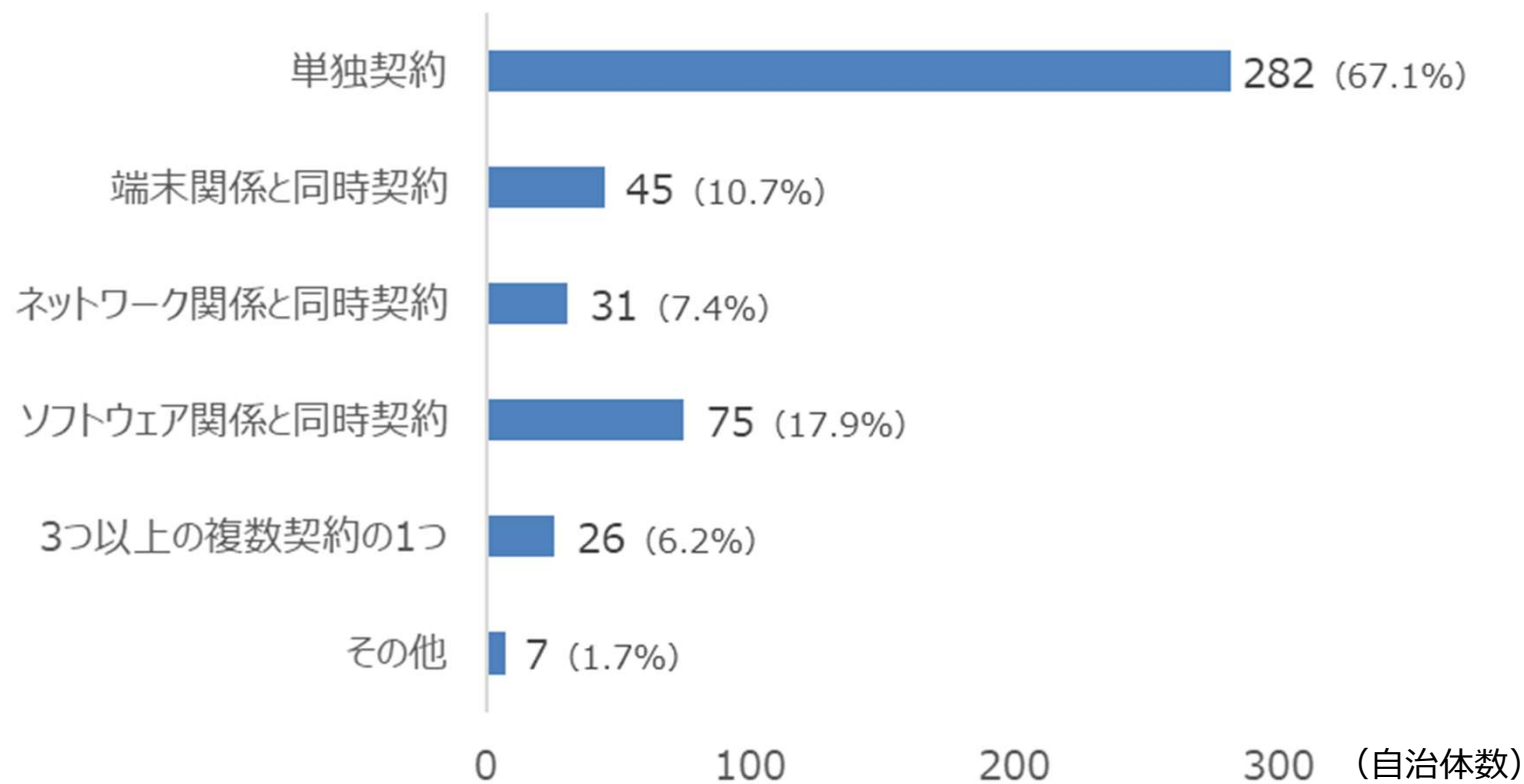
不定期
(月あたり訪問回数)

n=87



(以降、雇用形態が「委託契約」の場合)
委託契約は単独契約ですか。または、他の契約と同時に契約していますか。【複数選択可】

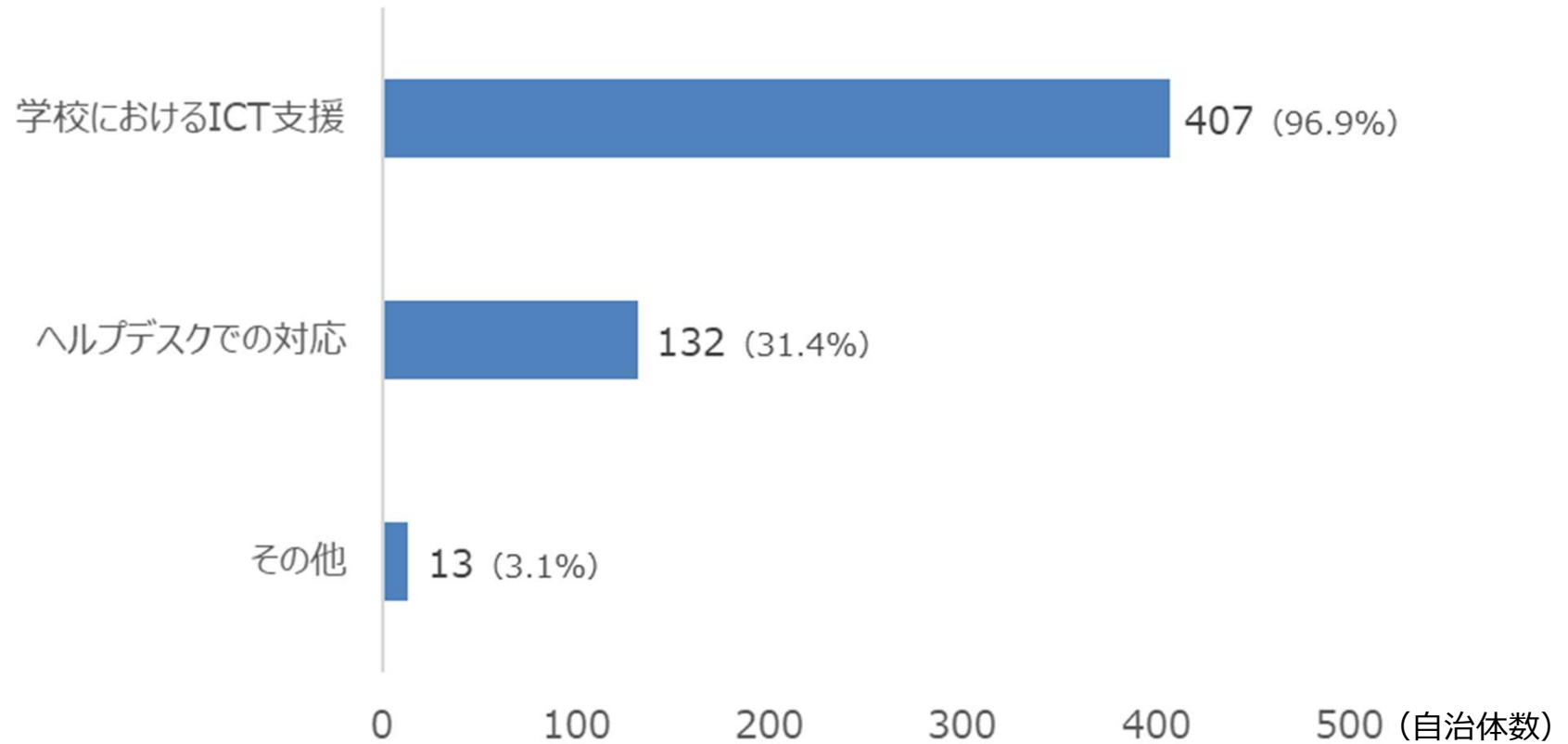
n=420



その他は、GIGAスクールサポーター業務と同時契約、運用支援契約の中で実施、等

契約先に委託している業務内容を教えてください。【複数選択可】

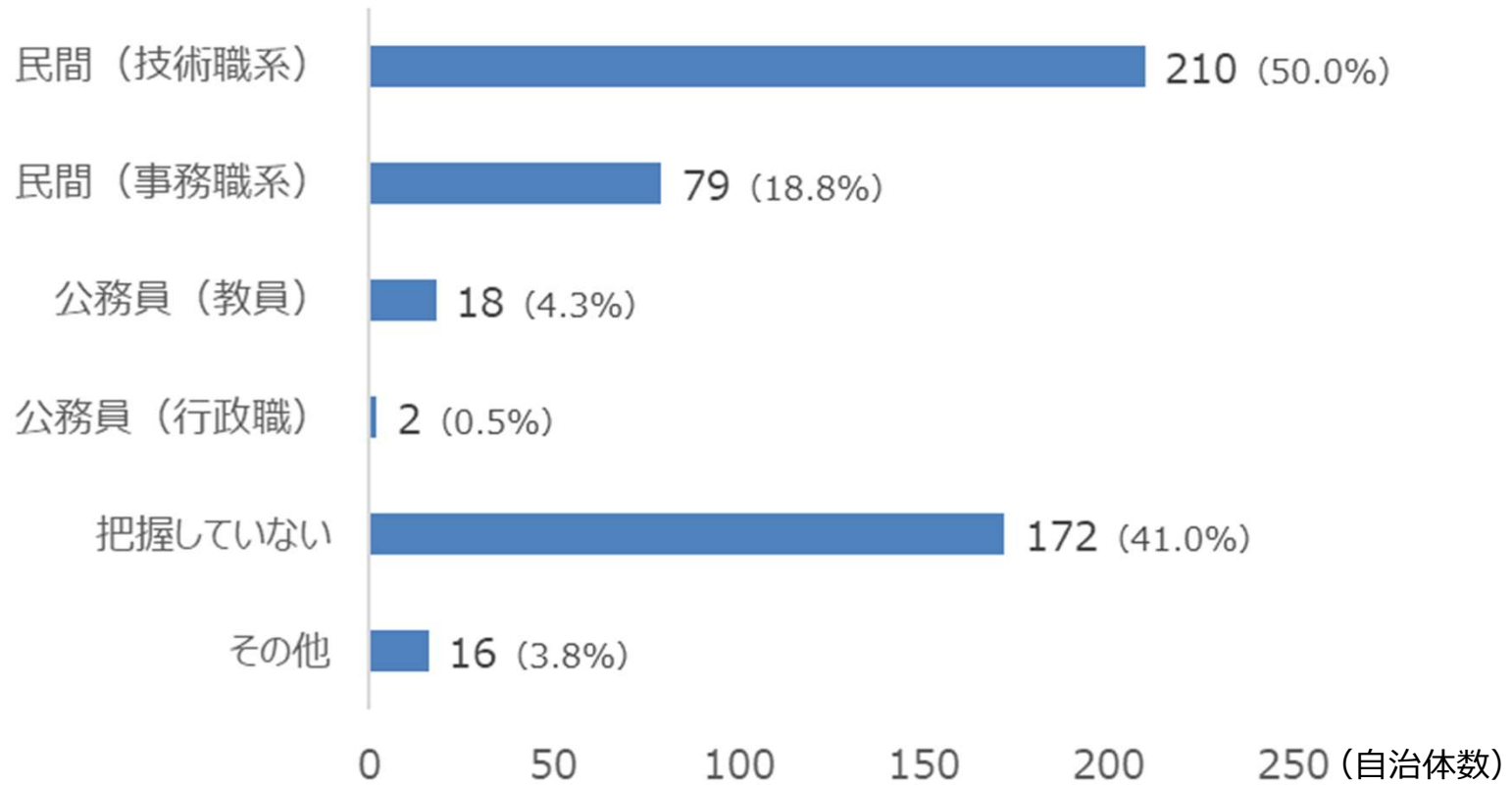
n=420



その他は、ICT機器の運用保守、教育支援ソフトの提供、等

ICT 支援員にはどのような経歴の方がいますか。【複数選択可】

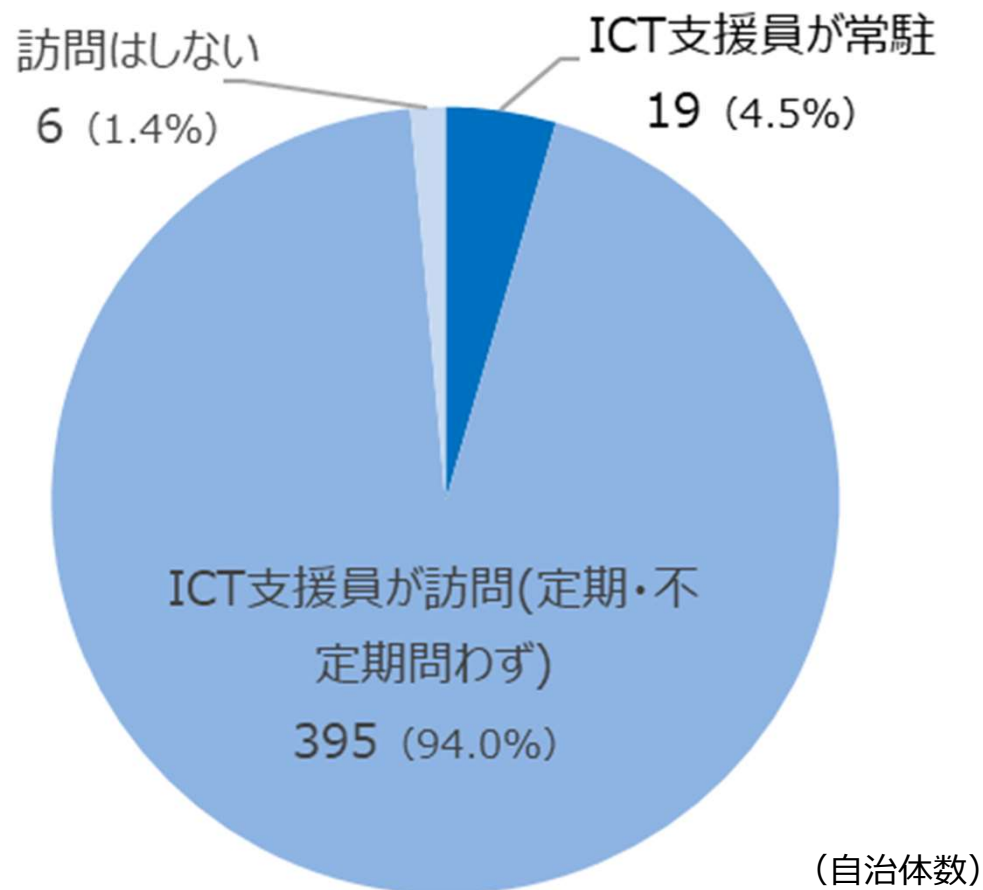
n=420



その他は、大学生、PCインストラクター、等

ICT 支援員の学校への支援体制を教えてください。【単一選択】

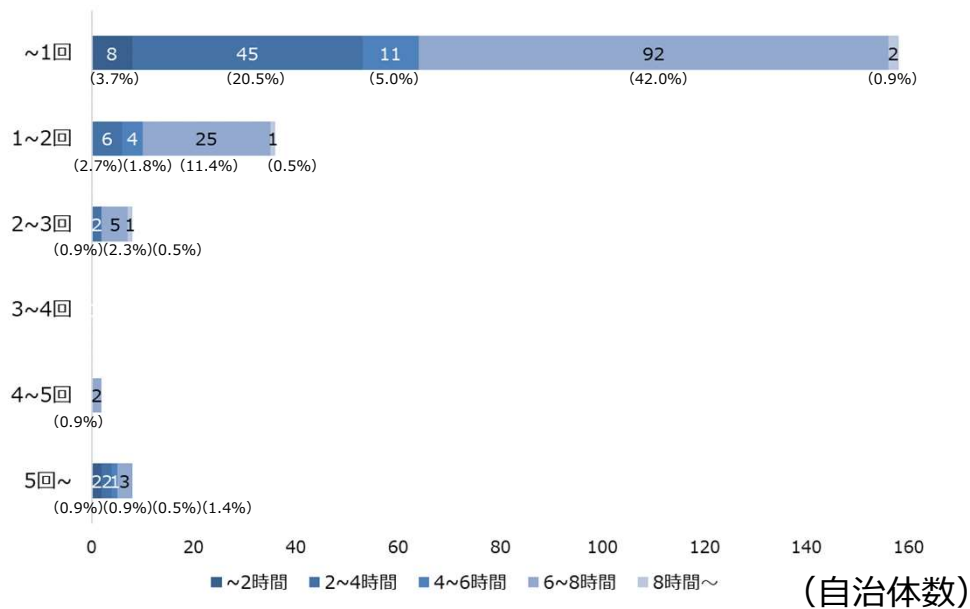
n=420



ICT 支援員の学校 1 校あたりの訪問回数と、訪問 1 回あたりの滞在時間（休憩時を除く）を教えてください。
また、不定期訪問の場合は 1 校あたりの年または月の平均訪問回数を教えてください。【自由記述】

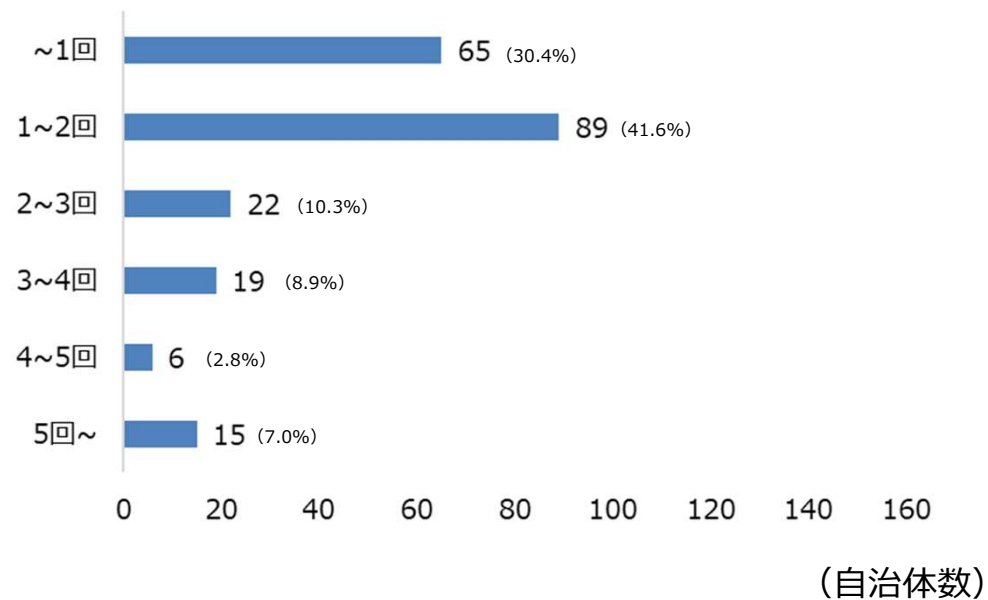
定期
(週あたり訪問回数と 1 回あたりの滞在時間)

n=219



不定期
(月あたり訪問回数)

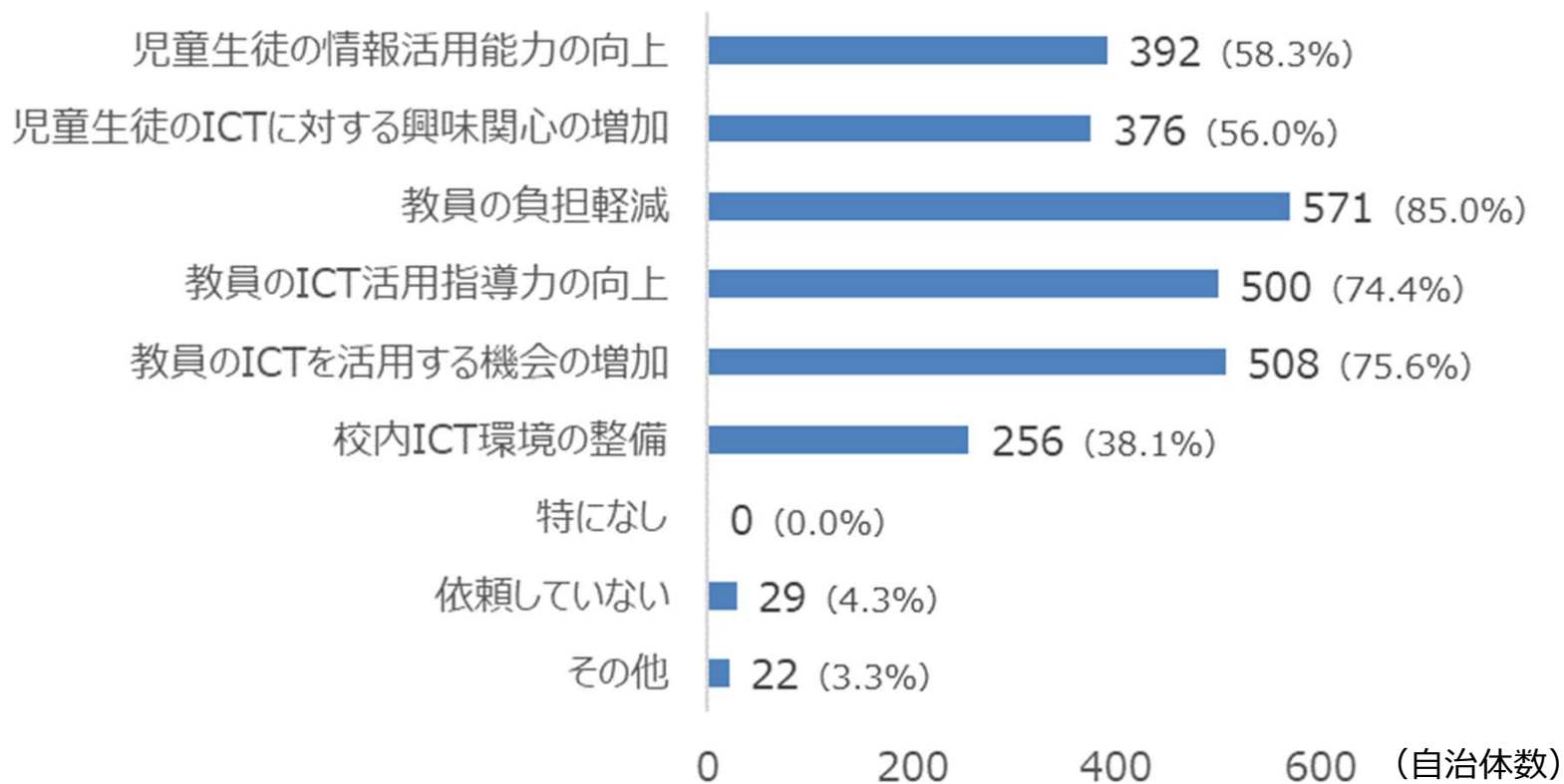
n=214



(以降、今年度ICT支援員を「配置している」教育委員会のみ)

ICT 支援員に「授業支援」を依頼することによってどんな効果が生まれていますか。【複数選択可】

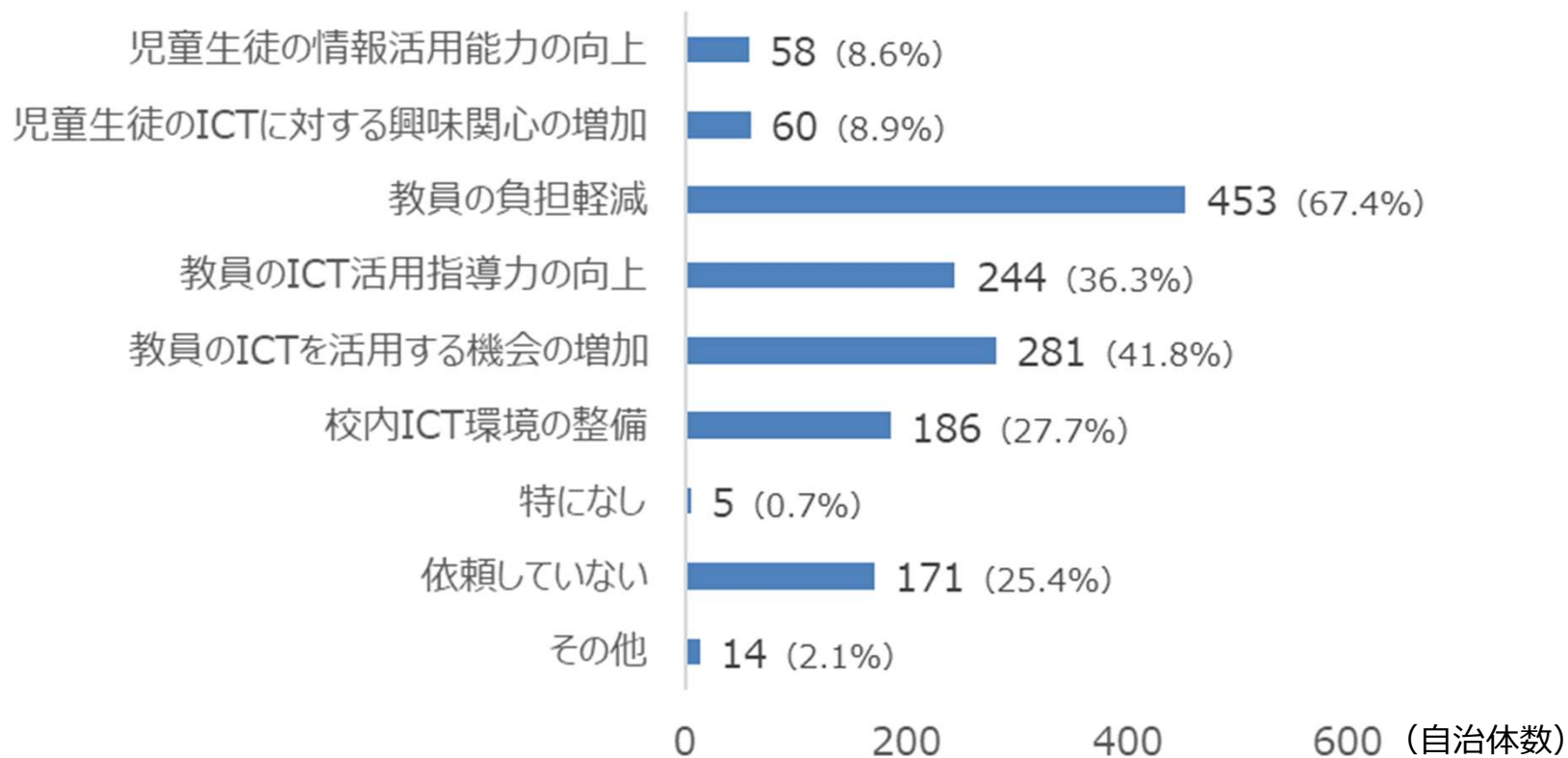
n=671



その他は、現時点での効果は不明、等

ICT 支援員に「校務支援」を依頼することによってどんな効果が生まれていますか。【複数選択可】

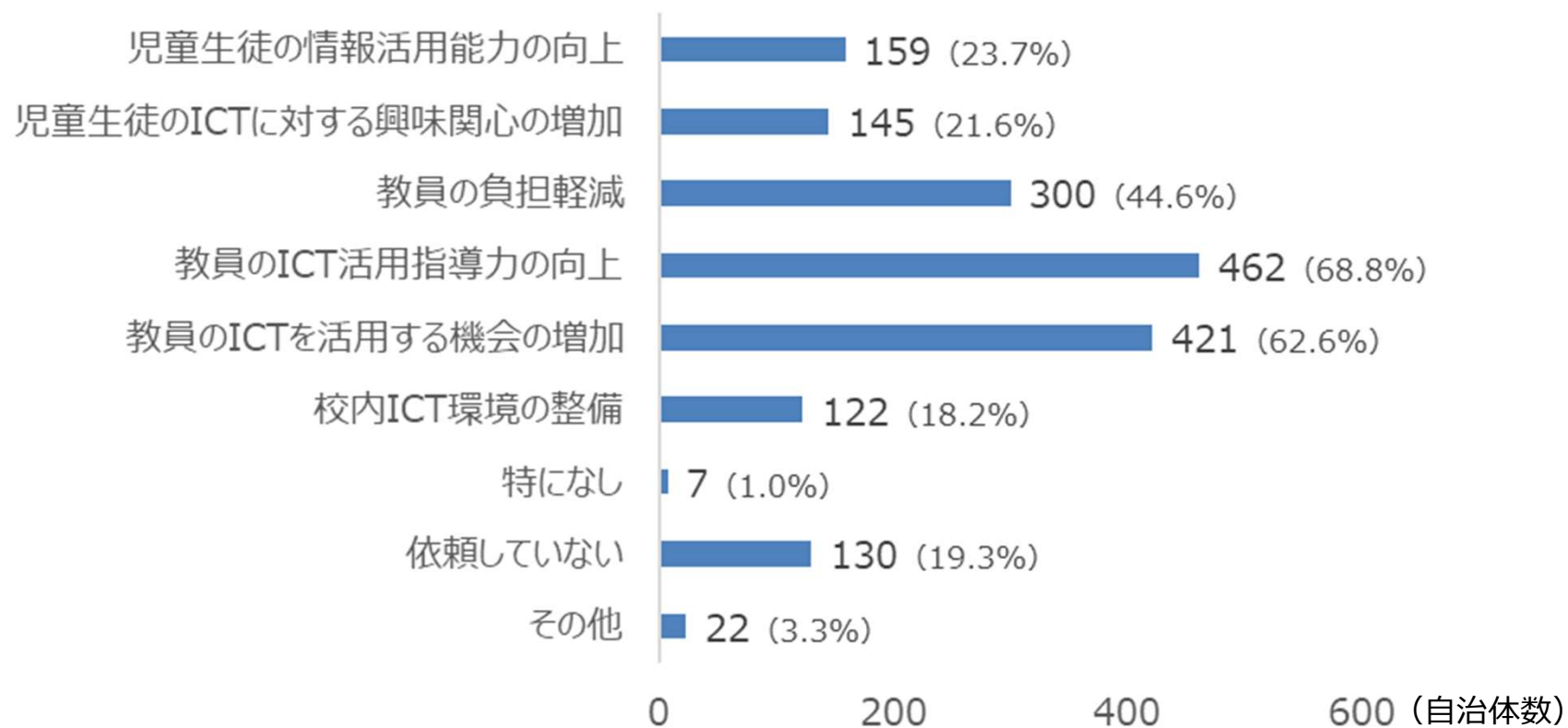
n=671



その他は、現時点での効果は不明、等

ICT 支援員に「校内研修」を依頼することによってどんな効果が生まれていますか。【複数選択可】

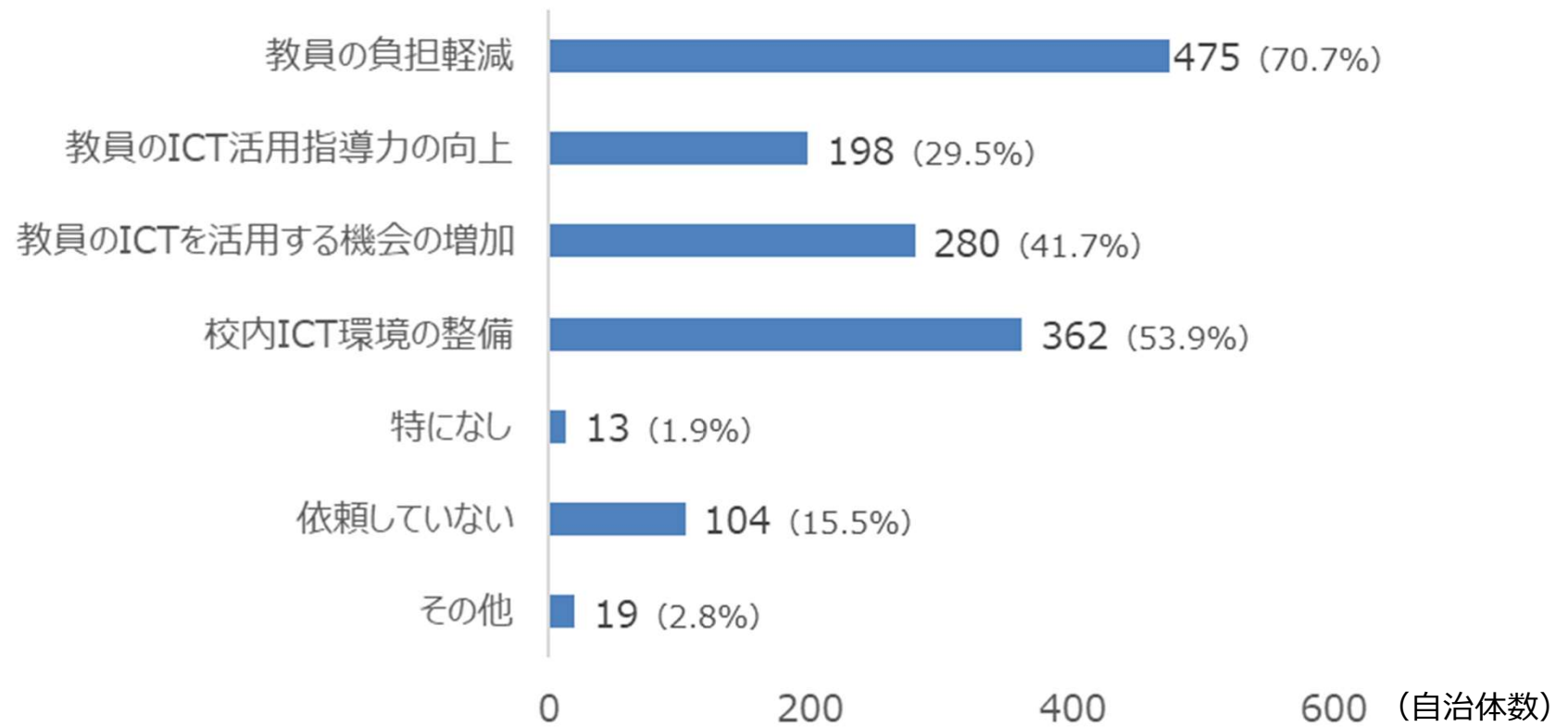
n=671



その他は、現時点での効果は不明、等

ICT 支援員に「環境整備」を依頼することによってどんな効果が生まれていますか。【複数選択可】

n=671

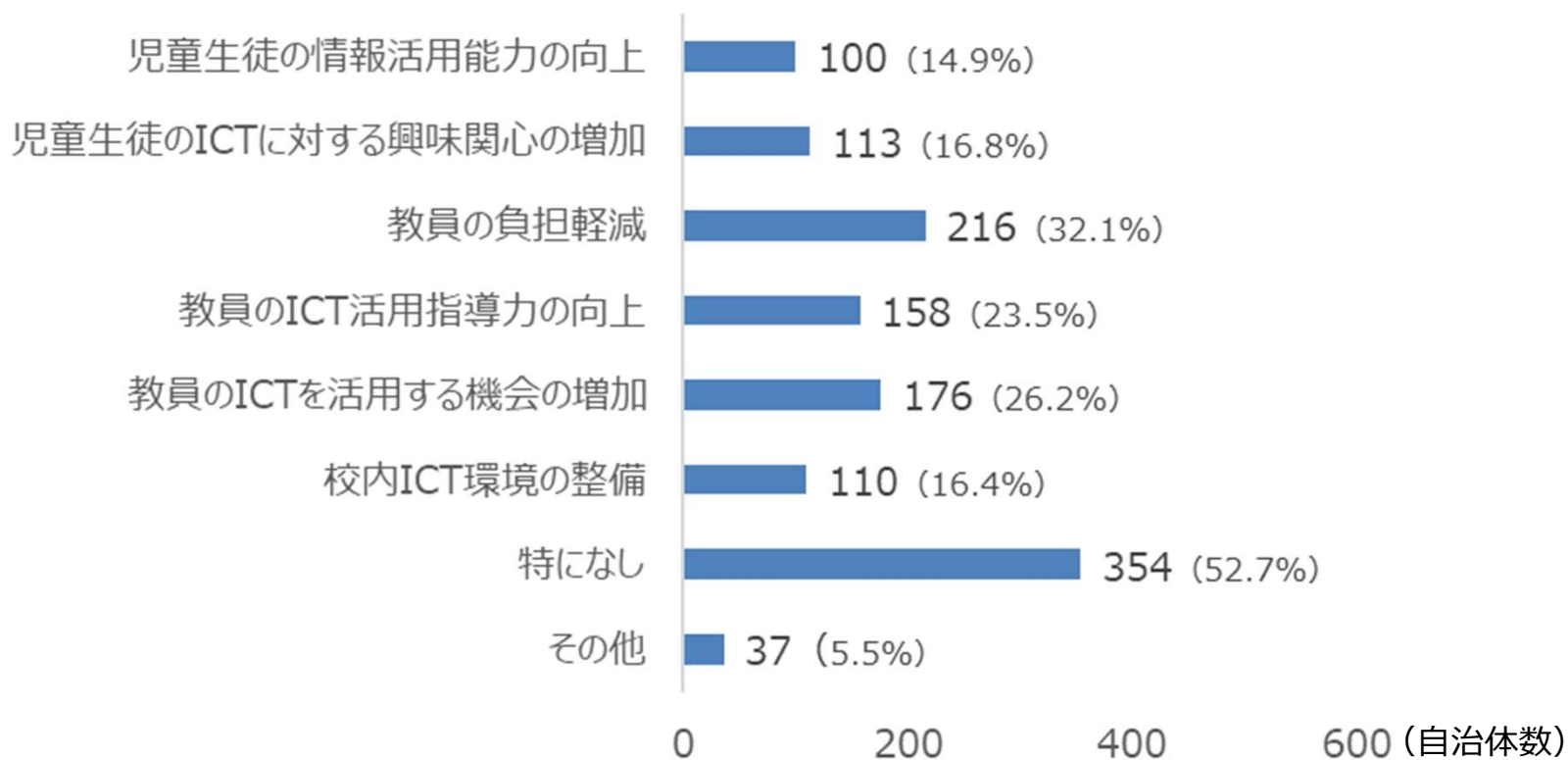


その他は、現時点での効果は不明、等

- 市教委が整備したロボットによる市内全小学校向けプログラミング教育、学校日誌のデジタル化、行事のライブ配信等、特徴的な取組を行っている事例もあり。

授業支援、校務支援、環境整備、校内研修以外で、ICT 支援員の導入によってどんな効果が生まれていますか。
【複数選択可】

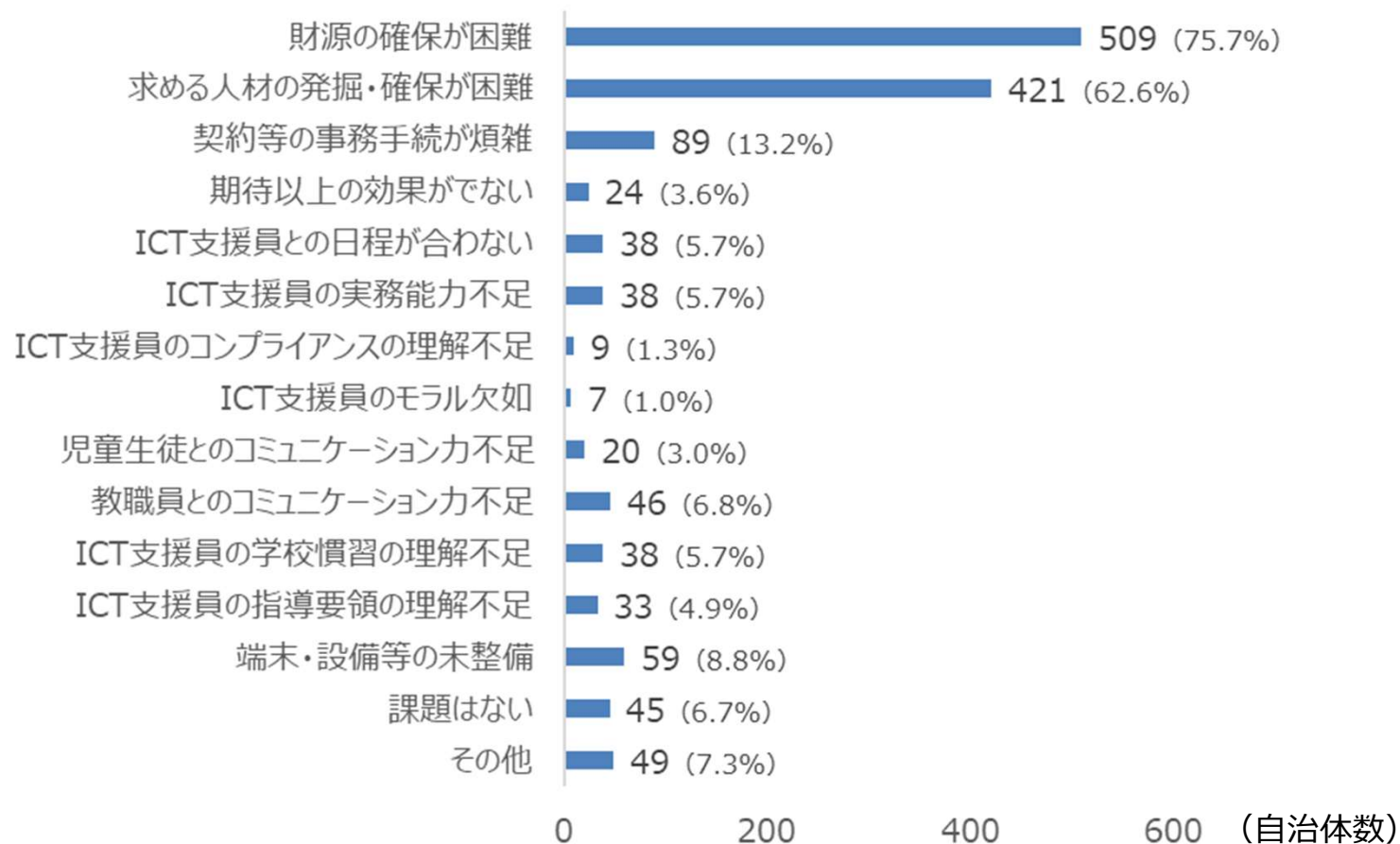
n=671



その他は、現時点での効果は不明、等
特になしと回答した教育委員会のうち、342件は4分野以外の業務を依頼していない

ICT 支援員の活用に関する課題は何ですか。【複数選択可】

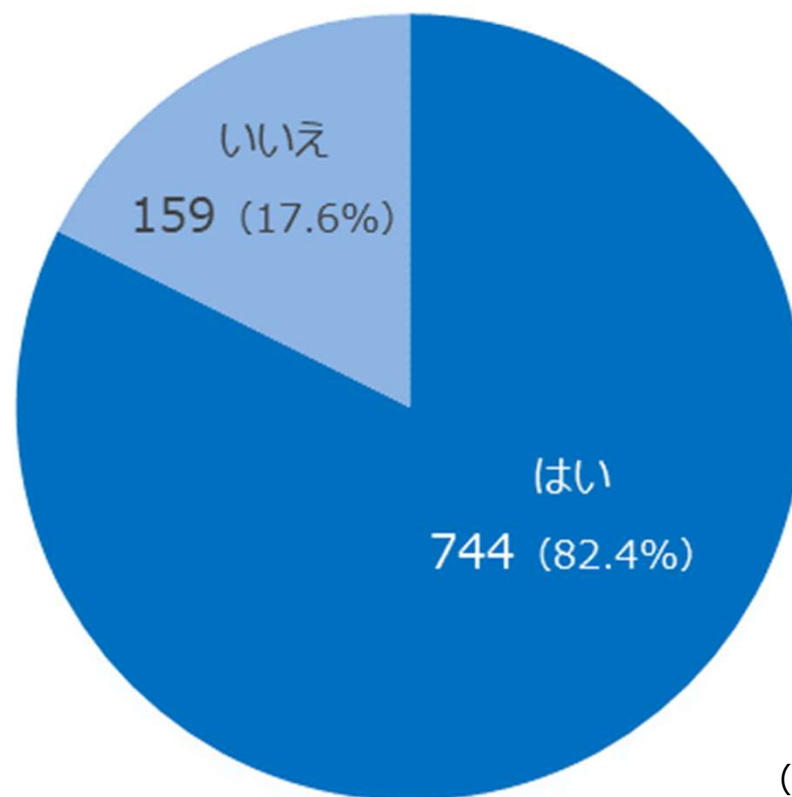
n=671



その他は、教職員の意識（教職員がICT支援員に頼りすぎてしまうこと）、等

(以降、今年度ICT支援員を「配置していない」教育委員会のみ)
ICT 支援員の活用を検討したことがありますか。【単一選択】

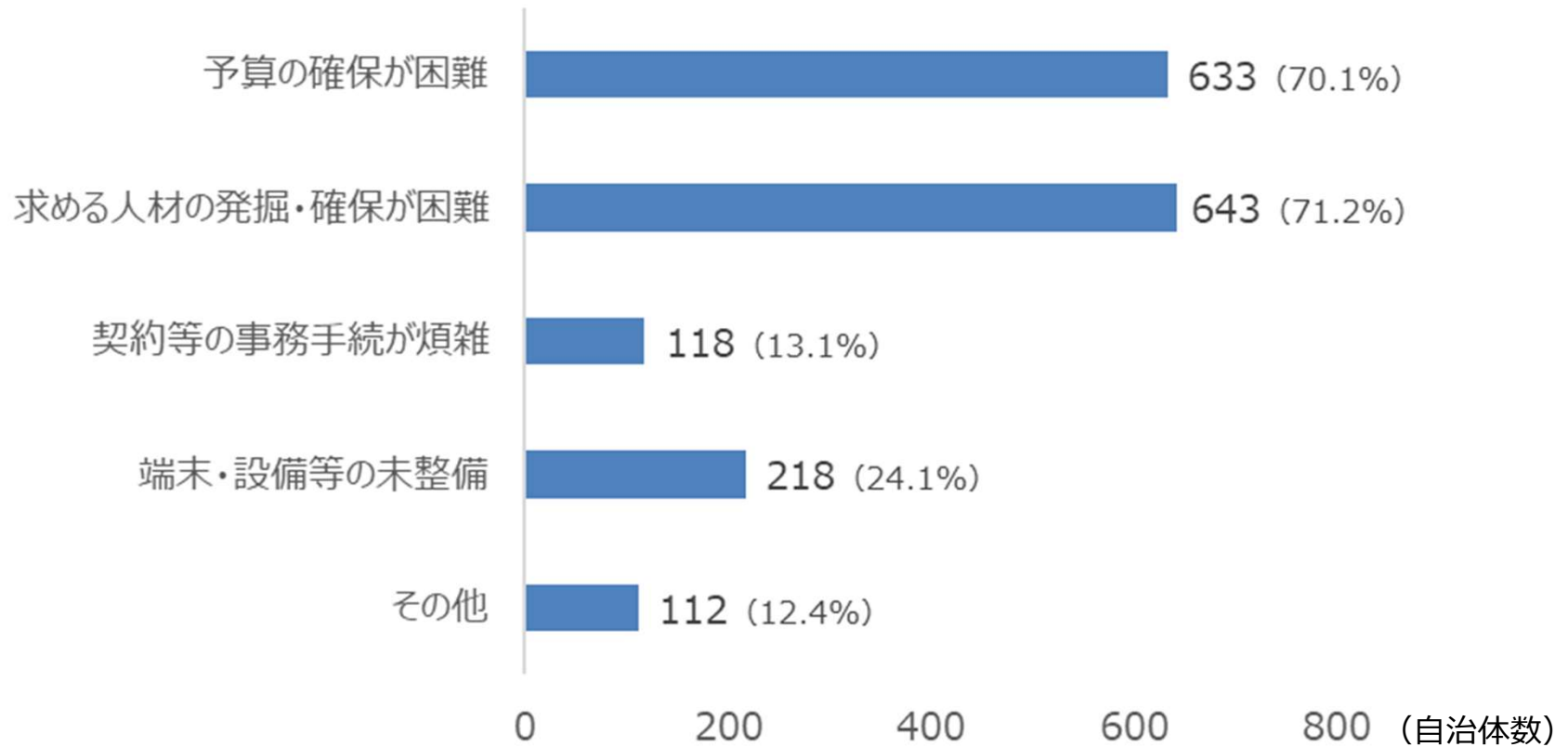
n=900



(自治体数)

ICT 支援員の活用に至らない理由は何ですか。【複数選択可】

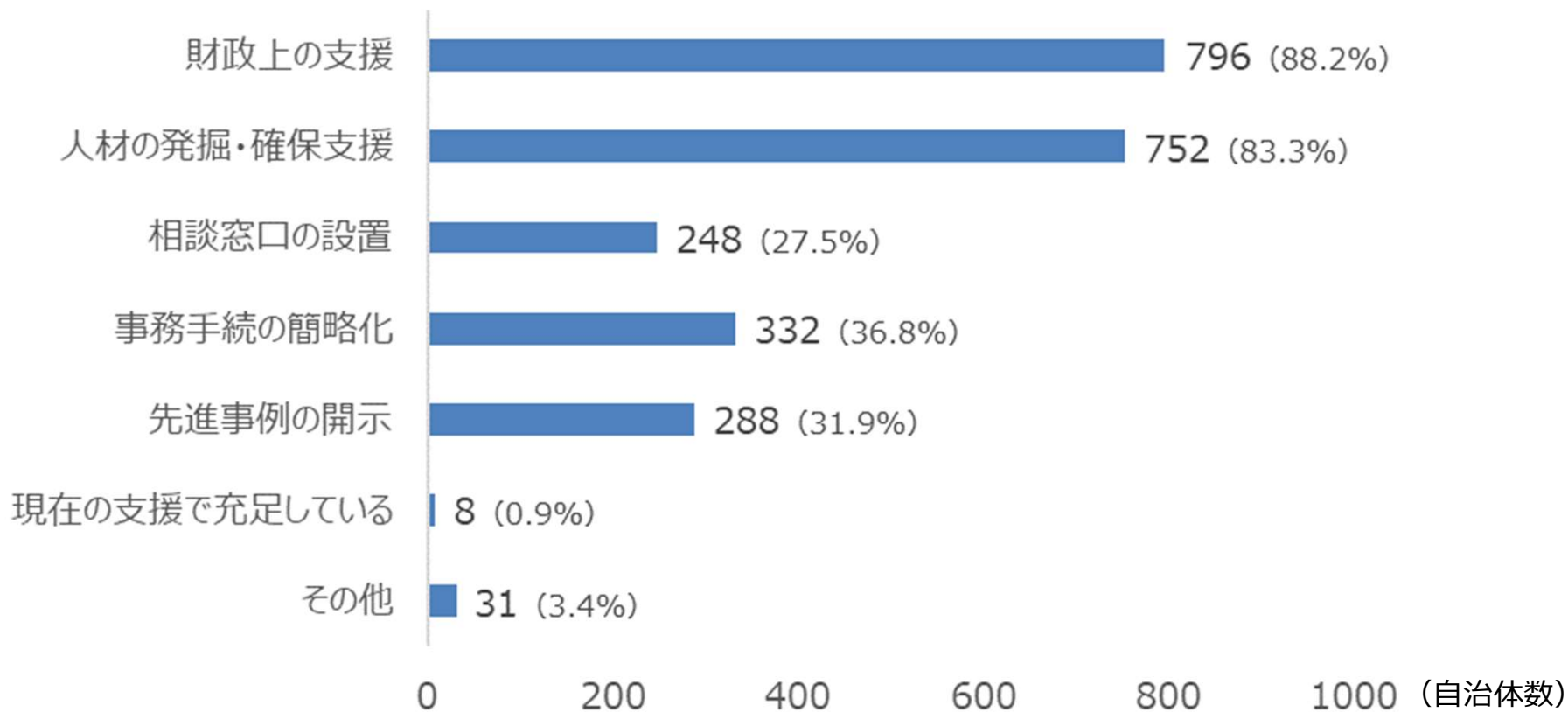
n=900



その他は、現在活用を検討中、へき地であるため、等

ICT 支援員の活用にあたりどのような支援があると良いですか。【複数選択可】

n=900



その他は、共同調達、正職員として配置されなければノウハウの蓄積がされない、等

抽出ヒアリング内容

①主な支援内容は

- 1名が6校の学校からの要請に応じて訪問
- 多い時は週5日訪問
- 訪問がない時は教育委員会に常駐している（電話対応、マニュアル作成）
- 学校の要望により、授業支援の一環で教材として動画を作成
- 電子黒板、校務支援システムの操作方法を一本化して学校に共有

②効果はどうか

- 先生はICT機器の使い方に詳しくない人が多いため、活用しろと言われてもできない人も多いため、詳しい人が一人いると心強いとの声
- トラブル等で授業が止まってしまうこともあるが、ICT支援員がいると進行に支障が出ない

③支援員は具体的にどのような経歴か

- IT関係の民間企業に勤めていた人材

④財源の確保は

- 役割分担を明確にしGIGAスクールサポーターと併用（会計年度任用職員）

等

（北海道美唄市）

①主な支援内容は

- 学校からの要望に応じて対応
- 月と木は教育委員会にいる

②コロナ対応もされているが、支援員は具体的にどのような支援をしているか

- コロナに負けるな 小・中学校からのメッセージ制作協力（全国一斉休校の対策として）
- 休校の際、町内の小中学生に向けた有線テレビ放送の番組作成を支援
- 教育委員会が企画したLet's 英-Go!（英語番組）、体を動かす番組、心理に関する番組を作成
- プログラミング教育に関わる授業を支援
- 授業支援がメインで、授業づくりも提案
- 担任の要望に応じて、文科省から出ている見本に基づいて助言
- ICT環境に関するアンケート等を実施

③効果はどうか

- 元情報に関する教員で、先生と関係構築を行い支援を実施
- プログラミングの授業作りやICTの導入、活用等について、アドバイスや提案を実施

④支援員は具体的にどのような経歴か

- 学校からの紹介による退職教員

⑤財源の確保は

- 首長が、ICT支援員の必要性を認識
- 会計年度任用職員（一般事務）

等

（徳島県石井町）

抽出ヒアリング内容

①主な支援内容は

- 環境整備関係の支援（サーバーのメンテナンス、インストール、修理）や研修
- 教育委員会で機器管理を行っているため直接雇用
- 教育委員会内に学校専用の外線を設置し常駐
- 学校要請があった場合に訪問

②効果はどうか

- 困ったことがあれば助けてくれる、トラブル系のことは任せられる
- ICT活用の仕方も相談できる、システム会社に頼むようなことも相談できる

③支援員は具体的にどのような経歴か

- ハローワークで求人票により募集し、面接
- 大卒でIT系の資格等を条件
- 情報技術指導員という名称で雇用

④月給はどのように決まっているか

- 会計年度任用職員給与
- 一般の事務補助よりは高い

⑤財源の確保は

- 会計年度任用職員としての確保

等
(熊本県宇城市)

①主な支援内容は

- 学校の要望に応じて4分野すべてに対応

②コロナ対応もされているが、支援員は具体的にどのような支援をしているか

- コロナ禍により、各種学校行事が自粛している中で、保護者の参加を控えるため、行事のライブ配信を実施。結果として普段学校に来れない保護者も児童生徒の活動を動画で見ることができた
- 教員と企画して実施
- 中学校で生徒会選挙の演説をオンラインライブ配信し、生徒は各教室で演説を見て、投票を行った。

③効果はどうか

- 先生たちがICTに関して出来ないままにしている
- ICT支援員に連絡がいき、電話対応したり、遠隔にも対応したりしている

④支援員は具体的にどのような経歴か

- 地元の人材

⑤財源の確保は

- 町の会計年度任用職員として雇用

等
(大分県玖珠町)

抽出ヒアリング内容

① 支援員の人数は何名程度か

→ 8名で小学校5校を担当（週1回程度）

② 支援員をどのように探したか

→ ICT支援員の派遣を、PC導入と保守点検の契約の中に含め、県内企業に委託

→ 町内の県立大学に委託先が募集

③ 支援員は具体的にどのような経歴か

→ 学生は情報の専攻ではないものの、教職課程を履修するような教育に関心のある学生が多い

④ 主な支援内容は

→ 授業中での機器操作の支援、準備、片付けを担当

→ 専門的な授業計画のサポート等はやっていない

⑤ 効果はどうか

→ 機器の準備、片付けで手間取る先生もいるので楽になっている

→ 準備が大変な理由により、ICTの使用をためらう先生もいるので、ICT支援員がいることで活用が進んでいる

→ 教育に関心のある学生が支援を行うため、子供に寄り添った関わりをしてくれ、子供のPC操作が捗っている

⑥ 財源の確保は

→ PCの保守点検費用等とパッケージにして予算確保

→ ICT支援員単独での費用は不明

等

（群馬県玉村町）

① 支援員の人数は何名程度か

→ 2名

→ シフト制を組んでいる

→ 毎日2名が、市内20小中学校のいずれか2校に1名ずつ勤務

② 支援員をどのように探したか

→ 入札により委託

③ 支援員は具体的にどのような経歴か

→ ICT支援員としての経験があったり、支援員能力検定試験、情報処理技術者試験等の資格を持っている（直接雇用している会計年度任用職員草津市立学校に勤務していた管理職の教員である）

④ 主な支援内容は

→ 主に授業支援を行っている

→ 別途契約している学習支援ソフトに係るアドバイスや校内研修も実施している

⑤ 効果はどうか

→ 学校での不意のトラブルに対応できるため、ICT教育の推進に大きな効果を上げている。学校現場から配置継続・拡大を求める声も多い

→ 定例会を実施して情報共有し、学校にとってより良い支援につなげるように工夫している

⑥ 財源の確保は

→ 仕様書にて、年1回のアンケートを実施することとしており、学校現場からの要望を把握して予算要求につなげている。また、直接雇用の会計年度任用職員とも連携して支援にあたることで、限られた財源の中で最大限の効果を発揮できるようにしている

等

（滋賀県草津市）

抽出ヒアリング内容

① 支援員の人数は何名程度か

→ 5名程度で全部の高校を巡回

② 支援員をどのように探したか

→ 教育関連のシステム会社に委託

③ 主な支援内容は

→ 学校に向けICT活用等の情報を提供

→ ホームページの更新・メンテナンス、SNSの投稿等について支援

→ 情報機器の設定や障害対応等、主に授業支援（GIGAスクールサポーターは別契約でネットワーク等に対応）

④ 効果はどうか

→ 教員の負担が軽減

→ ホームページ上の写真等のコンテンツの更新方法について技術的なアドバイスを受けることで、発信力が大幅に改善

等
(岡山県)

① 支援員の人数は何名程度か

→ 6名（地元雇用の人）でスケジュールを組んで訪問

② 支援員をどのように探したか

→ 県内には対応できる会社が1、2社しかなく、県内自治体に依頼が集中するため、全国規模の大手に委託

→ 費用面では直接雇用の方が良いが、ICTと教育の両面に詳しい人材が地方には少ないため地元外の人材

③ 支援員は具体的にどのような経歴か

→ 経歴について委託先と事前に打ち合わせをし、採用等は一任

→ 教育コーディネーターが統括になっており、支援員と調整している

④ 主な支援内容は

→ 授業支援がメイン（委託先の学習支援システムを使い授業展開を支援）

→ 大手の強みを活かした全国の活用事例や他の自治体と情報共有を業務に活用

→ 生徒はどういうことに興味があるか等においてアドバイスを実施

⑤ 効果はどうか

→ 学習支援システムを使用している学校の先生はICTを活用している傾向有り

等
(熊本県宇城市)